# 府中市高齢者保健福祉計画 • 介護保険 事業計画に係る事業の進捗状況

## 令和6年度実施結果

≪基本理念≫

住み慣れた地域で安心していきいきと 暮らせるまちづくり

### 目 次

基本目	標1 心と体がいきいきとしている	
1	地域貢献活動・地域参加の促進	<u>1</u> ページ
2	シニアクラブへの支援	
3	高齢者の居場所づくり	2ページ
4	高齢者の外出手段の確保	
5	高齢者の移動等の円滑化の促進	3ページ
6	関係機関との連携による就業機会の拡大	<u>3</u> ページ
7	高齢者のデジタルリテラシーの向上	4ページ
8	生涯学習の機会の充実	4ページ
9	高齢者等保養事業の推進	5ページ
10	敬老事業の充実	<u>5</u> ページ
11	健康相談	<u>6</u> ページ
12	健康教育	<u>6</u> ページ
13	成人歯科健康診査(口腔機能健診)	フページ
14	成人健康診查	7ページ
15	食育推進事業	8ページ
16	歯科医療連携推進事業	8ページ
17	特定健康診查•特定保健指	9ページ
18	後期高齢者医療健康診查	9ページ
19	介護予防推進センターにおける介護予防事業やセンター機能の強化	10ページ
20	総合事業における訪問型サービスと通所型サービス	10ページ
21	短期集中予防サービス事業の推進	11ページ
22	介護予防事業	11ページ
23	スポーツ健康増進活動の機会の充実	_12ページ
24	自主的な健康づくりへの支援	_12ページ
25	介護予防サポーターの人材育成と活用	13ページ
26	地域の自主グループへの支援・育成	13ページ
27	フレイル予防の推進	14ページ
28	ー体的事業の推進	15ページ
29	地域リハビリテーション活動の推進	16ページ
基本目	標2 住み慣れた地域で暮らしている	
30	公営住宅の管理運営・高齢者入居枠の確保	17ページ
	高齢者住替支援事業	
	高齢者自立支援住宅改修給付	
33	高齢者の住まい等の在り方の検討	19ページ
34	自立支援ショートステイ	19ページ

35	おむつ支給・訪問理髪・寝具乾燥・高齢者車いす福祉タクシー	20ページ
36	生活支援ヘルパー派遣・日常生活用具の貸与等	20ページ
37	高齢者救急通報システム事業	21ページ
38	生活支援体制整備事業の推進	21ページ
39	医療・介護・福祉関係機関の連携体制の整備	22ページ
40	在宅療養に関わる専門職の相互理解	22ページ
41	市民への普及啓発	23ページ
42	かかりつけ医等の普及	23ページ
43	在宅療養相談窓口の充実	24ページ
44	在宅療養を24時間支える体制づくり	24ページ
45	バックベッドの整備	24ページ
46	介護者への情報提供	25ページ
47	介護者への交流支援	25ページ
48	緊急時のショートステイの確保	26ページ
49	多機関連携による介護者支援の充実	26ページ
基本目	標3 安心して暮らしている	
50	地域での多様な相談体制の整備	27ページ
51	担当地区ケア会議の開催	27ページ
52	福祉総合相談窓口の設置	28ページ
53	地域福祉コーディネーターの配置	28ページ
54	高齢者虐待対応と養護者支援	29ページ
55	養護老人ホームへの入所措置	29ページ
56	権利擁護事業の充実	30ページ
57	市民後見人の発掘・育成	30ページ
58	最期まで自分らしく暮らすプランづくりの推進	<u></u> 31ページ
59	消費者被害の防止	<u> 31ページ</u>
60	避難行動要支援者支援体制の整備	32ページ
61	福祉サービス事業者等との災害時の連携	33ページ
62	介護サービス事業者の事業継続計画(BCP)の策定支援	33ページ
63	高齢者への感染症対策の普及啓発	34ページ
64	介護サービス事業者の感染症対策の推進	34ページ
65	認知症サポーター「ささえ隊」養成講座の実施	35ページ
66	認知症ケアの普及啓発	35ページ
67	介護予防推進センターにおける認知症予防教室の実施	36ページ
68	認知症予防の意識向上のための普及啓発	36ページ
69	認知症の早期診断・早期対応の推進	37ページ
70	多職種連携によるネットワークの構築	37ページ
71	認知症見守り等支援事業	38ページ
72	早期発見・保護に向けた捜索体制の構築	38ページ

73	認知症カフェ・チームオレンジの推進	_38ページ
74	地域包括支援センター機能の充実	<u>39</u> ページ
75	地域ケア会議の開催	
76	高齢者見守りネットワークの推進	
77	地域による熱中症予防のための見守り活動の推進	_40ページ
78	地域支え合いのための情報提供・人材育成及び居場所づくりの支援	41ページ
基本目	標4 必要な介護保険サービスを適切に利用できている	
79	介護給付の適正化	42ページ
80	地域密着型サービスの基盤整備	43ページ
81	施設サービスの基盤整備	
82	居住系サービスの基盤整備	
83	介護保険サービス利用料等の軽減	44ページ
84	介護保険料の減免	
85	多様な媒体を使った分かりやすい情報の提供	
86	福祉サービス第三者評価制度の普及・促進	46ページ
87	介護保険サービス相談体制の充実	
88	介護現場の業務改善に向けた普及・促進	
89	多様な人材確保の支援	
90	介護サービス事業者等との連携とその支援	
91	ケアマネジャーの資質の向上に向けた研修会等の実施	_50ページ
92	介護サービス事業者の適切な業務運営に資するための研修会の実施	51ページ
巻末資	料	
事業評	平価一覧(R6)	52ページ

- ※ 事業評価は、次の4段階で行う。
- ◎:計画以上に進行できている(計画に対して100%以上)
- 〇:計画どおり進行できている(計画に対して80%以上100%未満)
- △:計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている(計画に対して60% 以上80%未満)
- ×:計画に遅れが生じている(計画に対して60%未満)
- ※ 原則として、計画(Plan)の欄に目標数値が記載されている場合は、その目標数値に達しているかどうかで判断する。

### 府中市高齢者保健福祉計画 • 介護保険事業計画 (第9期) 進行管理表

Check (評価) は、「 $\odot$ : 計画以上に進行できている(100%以上)、 $\odot$ : 計画どおり進行できている(80%)、 $\Delta$ : 計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている(60%)、 $\times$ : 計画に遅れが生じている(60%未満)」の4段階で行う

- 1 心と体がいきいきとしている
- (1) 高齢者がいきいきと暮らせる地域づくりの推進
- ① 高齢者の社会参加の促進

	事業番号	1	ページ	69	担当部署	協働共創推進課						
	事業名	地域貢献活動・地域参加の促進										
	事業内容	<ul><li>・本市で生活している多くの「団塊の世代」や高齢者には知識や経験、そして活動できる時間があり、市民活動やボランティアとして地域で活躍し、生きがいを得られるよう、その入口となる体験講座や学びの場を提供します。</li><li>・高齢者が地域で活躍できる場を創出するため、地域団体等に関する情報提供やマッチング、DX化に対応できるよう支援を推進します。</li></ul>										
	令和4年度 実績	・市民活動入門講座(実践講座を含む。) 17回/延べ130人     ・市民活動専門講座 12回/延べ122人     ・講演会 3回/延べ80人     ・団体活動支援及び市民参画促進のためのコーディネーター養成講座 14回/延べ150人(実人数:14人)										
ĺ	年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度					
	計画 (Plan)	・市民活動センターにおいて、市民活動を始めたい市民に対する情報や機会、活動の場を提供します。 ・市民活動入門講座(随時) ・市民活動専門講座(随時) ・ 市民活動専門講座(随時) ・ 講演会(随時) ・ コーディネーター養成講座(随時)			い市民に対する す。 ・市民活動入門 ・市民活動専門 ・講演会(随時)	講座(随時)	・市民活動センターにおいて、市民活動を始めたい市民に対する情報や機会、活動の場を提供します。 ・市民活動入門講座(随時) ・市民活動専門講座(随時) ・講演会(随時) ・コーディネーター養成講座(随時)					
	実行 (Do)		E <sup>(</sup> (30人 講座 E(84人 参加者延べ54人 及び市民参画促進の 或講座									
	評価 (Check)		0									
	評価の内容	計画どおり進行	できている									
	改善点・今後の 方向性など (Act)	継続して事業実施	施に努める。									
	備考											

		•											
事業番号	2	2 ページ 7O 担当部署 高齢者支援課											
事業名	シニアクラブへの支援												
事業内容	・シニアクラブだ を支援します。	・シニアクラブが行う社会奉仕活動・文化活動・健康増進活動に対して補助を行うことにより、高齢者の社会参加を促進するとともに、地域での支え合いを支援します。											
令和4年度 実績		<ul><li>・補助金交付:82団体</li><li>・シニアクラブ会員数:4,914人</li></ul>											
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度							
計画 (Plan)	•補助金交付:8	83団体		• 補助金交付:8	83団体	<ul><li>・補助金交付:83団体</li><li>・シニアクラブ会員数:4,975人</li></ul>							
実行 (Do)	<ul><li>補助金交付: 8</li><li>シニアクラブを</li></ul>	80団体 会員数:4,630	6人										
評価 (Check)		0											
評価の内容	計画どおり進行	できている											
	て、さらに支える	地域で生きがい活動の担い手の 合い活動の担い手の 今後とも支援を	としてのシニア										
備考													

事業番号	3	ページ	70	担当部署高齢者支援課							
事業名	高齢者の居場所づくり										
事業内容	・在宅の一人暮らし高齢者など、地域での見守り等の援助が必要な方やその介護者等に対し、地域社会との関係構築の機会を提供するため、住民が主体と なって行っているサロン活動の支援等を行います。										
令和4年度 実績	<ul> <li>サロン交流会:1回/14人</li> <li>サロンマップ連絡会:1回/17人</li> <li>福祉まつり出店:1回/7人</li> <li>サロンマップの会:11回/延べ51人</li> <li>サロンマップの作成・配布:800部</li> <li>地域福祉活動助成金の支給:13団体</li> <li>高齢者が参加できるサロン数:70か所</li> </ul>										
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度					
計画 (Plan)	・サロン交流会(随時) ・サロンマップ連絡会(随時) ・サロンマップの会(随時) ・サロンマップの作成・配布(随時) ・ふちゅう福祉施設マップの作成、配布(随時) ・地域福祉活動助成金の支給(随時) ・高齢者が参加できるサロン数の増:76か所			<ul><li>ふちゅう福祉が</li><li>地域福祉活動</li></ul>	車絡会(随時)	・サロン交流会(随時) ・サロンマップ連絡会(随時) ・サロンマップの会(随時) ・サロンマップの作成・配布(随時) ・ふちゅう福祉施設マップの作成、配布(随時) ・地域福祉活動助成金の支給(随時) ・高齢者が参加できるサロン数の増:76か所					
実行 (Do)	<ul><li>福祉まつり出題</li><li>サロンマップ(</li><li>地域福祉活動</li></ul>	車絡会:1回/2	〇〇部 4団体								
評価 (Check)		0									
評価の内容	計画どおり進行	できている									
改善点・今後の 方向性など (Act)	び悩んでいたが、	高齢者が参加でき 令和4年度のサ 爰を継続していく。	ロン数を上回る								
備考											

事業番号	4	ページ	70	担当部署	計画課								
事業名	高齢者の外出手段	高齢者の外出手段の確保											
事業内容	<ul><li>・府中市地域公共交通計画に基づき、「誰もが自由に移動ができるまちづくりと連携した持続可能な地域公共交通」を目指します。</li><li>・コミュニティバスの運行による高齢者の外出手段の確保を支援します。</li></ul>												
令和4年度 実績	<ul><li>・府中市地域公共交通計画の策定に向けて、オープンハウス等における市民の意見を踏まえて、計画案を検討しました。</li><li>・運行事業者に補助金を交付し、コミュニティバスの運行を継続しました。 利用者数: 1,943,039人 収支率:50%</li></ul>												
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度							
計画 (Plan)	・現在の路線網で続します。	でコミュニティバン	ス運行事業を継	通ネットワーク 策に取り組みま	共交通計画に基づき、地域公共交 再編計画を策定するなど、各種施 す。 でコミュニティバス運行事業を継	・地域公共交通ネットワーク再編計画に基づき、 コミュニティバス路線を再編して運行します。							
実行 (Do)	・現在の路線網で続しました。	でコミュニティバス	ス運行事業を継										
評価 (Check)		0											
評価の内容	計画どおり進行で	できている											
方向性など		コミュニティバス派 地域公共交通ネッ かる。											
備考													

事業番号	5	ページ	71	担当部署	計画課							
事業名	高齢者の移動等の	<b>高齢者の移動等の円滑化の促進</b>										
事業内容		・主要な施設と道路をつなぐ経路等について、誰もが円滑な移動を確保できるよう面的・一体的なバリアフリー化を図るため、移動等円滑化促進方針及び バリアフリー基本構想を策定・推進します。										
令和4年度 実績	・移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想の策定に向けて、府中市移動等円滑化促進方針等推進協議会の設置準備、地域の現状把握・分析及び平成16年1月に策定した府中市交通バリアフリー基本構想に係る評価等を行いました。											
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度						
計画 (Plan)	・年度末に移動等円滑化促進方針及びバリアフ リー基本構想を策定します。			・特定事業計画の します。	の作成や心のバリアフリーを推進	・特定事業計画の作成や心のバリアフリーを推進します。						
実行 (Do)	アフリー基本構想	こ移動等円滑化促 想を一つに取りま 計画を策定しまし	とめた府中市バ									
評価 (Check)		0										
評価の内容	計画どおり進行	できている										
改善点・今後の 方向性など (Act)	計画に基づき、名を取りまとめます	各事業者が作成す す。	る特定事業計画									
備考												

事業番号	6	ページ	71	担当部署	高齢者支援課・産業振興課							
事業名	関係機関との連携	関係機関との連携による就業機会の拡大										
事業内容	・高齢者の知識・経験・希望に沿った就業機会を確保するため、シルバー人材センターが公益目的事業等を実施するために要する経費に補助等を行うことにより運営を支援します。											
令和4年度 実績	【高齢者支援課】 ・シルバー人材センターに補助金を交付したほか、事業の広報掲載等を支援しました。 会員数:1,996人 【産業振興課】 ・いきいきワーク府中利用状況 新規求職者数:729人 再来求職者数:885人 うち就職者数:191人 ・いきいきワーク府中が行っている事業の広報掲載等の支援をしました。											
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度						
計画 (Plan)	者の就業機会を配 【産業振興課】	センターへ補助金? 確保します。 り府中やハローワ? 業を支援します。		者の就業機会を確して	センターへ補助金を交付し、高齢 確保します。 ク府中やハローワーク等と連携 業を支援します。	【高齢者支援課】 ・シルバー人材センターへ補助金を交付し、高齢者の就業機会を確保します。会員数:2,150人【産業振興課】・いきいきワーク府中やハローワーク等と連携し、高齢者の就業を支援します。就職者数:250人						
実行 (Do)	者の就業機会を活・シルバーをした。 ・会員振りでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	センターへ補助金を 確保した。 センター事業の広報 078人 (京中やハローワー) 支援。職場体験事態 : 826人 : 903人	照掲載等の支援 ク等と連携し、 業を実施。									
評価 (Check)		0										
評価の内容	計画どおり進行で	できている										
改善点・今後の 方向性など (Act)	シルバー人材セス 齢者の就業機会なる。 【産業振興課】 職場体験事業の第	高齢者の増加が見 シターが安定的な を確保するための 実施件数が増加し 就職者の増加に繋り	軍営を図り、高 支援を継続す ている。引き続									
備考												

事業番号	7	ページ	71	担当部署	高齢者支援課							
事業名	高齢者のデジタルリテラシーの向上											
事業内容	・ 高齢者の社会	・高齢者の社会参加や他者との交流を促進するため、高齢者がスマートフォン等の情報通信機器への理解を深め、活用できるよう支援します。										
令和4年度 実績	<ul><li>スマートフォン講座参加者数</li><li>地域包括支援センター:863人</li><li>介護予防推進センター:466人</li></ul>											
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度						
計画 (Plan)						・スマートフォン講座参加者数 1,500人						
実行 (Do)		ン講座参加者数 センター:295人 センター:283人										
評価 (Check)		Δ										
評価の内容	計画にやや遅れたている	が生じているものの	の概ね進行でき									
改善点・今後の 方向性など (Act)	圏域変更や介護予防推進センターの空調工事による休館の影響もあり、参加者数が減った。 講座開催のお知らせが必要なところへ届くよう周知に力を入れていく。											
備考												

#### ② 高齢者の生きがいづくりへの支援

	土とのいうく												
事業番号	8	ページ	72	担当部署	文化生涯学習課								
事業名	生涯学習の機会の	E涯学習の機会の充実											
事業内容	・ 充実した生活	・充実した生活を送るための生涯学習の機会を充実させ、高齢者の社会参加や生きがいづくりを促進します。											
令和4年度 実績		・生涯学習講座(けやき寿学園)1コース3回/延べ376人 (第1回1月:63人 第2回2月:243人 第3回2月:70人)											
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度							
計画 (Plan)	・生涯学習講座(けやき寿学園) 1コース3回/延べ300人			・生涯学習講座 1コース3回/	: (けやき寿学園) 延べ300人	・生涯学習講座(けやき寿学園) 1コース3回/延べ300人							
実行 (Do)	1コース2回/延	(けやき寿学園) ≦ベ188人 30人、第2回3月	•58人)″ <b>•</b>										
評価 (Check)		Δ											
評価の内容	計画にやや遅れたている	が生じているものの	の概ね進行でき										
改善点・今後の 方向性など (Act)	全2回の開催となったため、延べ人数が期待したほどには伸びなかった。前年度より継続して「生きる力の育成」をテーマに、プロの音楽家による演奏や生き方についての講演を行い、生きがいの発見と創出につなげた。今後も高齢者の生きがいづくりに役に立つ内容となるよう、指定管理者と協議し、受講者増加に努める。												
備考	年齢制限(60歳齢者の方は多く	似上)を設けてい 参加されている。	ない講座にも高										

事業番号	9	ページ	72	担当部署	高齢者支援課							
事業名	高齢者等保養事業	5齢者等保養事業の推進										
事業内容		<ul><li>・高齢者の心身の健康増進を図り、余暇活動や交流を促進するため、保養施設の利用助成を実施します。</li><li>・公衆浴場の協力を得て、多世代のふれあい入浴、高齢者の集いの場としてのことぶき入浴事業を実施します。</li></ul>										
令和4年度 実績	・高齢者等保養が ・ことぶき入浴	拖設利用助成:延 <sup>,</sup> 事業:休止	ベ172泊									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度						
計画 (Plan)	・高齢者等保養施設利用助成:延べ300泊 ・ことぶき入浴事業(随時) 利用者数:延べ2,000人			・ことぶき入浴	施設利用助成:延べ300泊 事業(随時) ベ2,000人	<ul><li>高齢者等保養施設利用助成:延べ300泊</li><li>ことぶき入浴事業(随時) 利用者数:延べ2,000人</li></ul>						
実行 (Do)	・高齢者等保養が ・ことぶき入浴 利用者数:延ん		ベ170泊									
評価 (Check)		Δ										
	計画にやや遅れたている	が生じているものの	の概ね進行でき									
方向性など	新型コロナウイル 止して以降、利用 後、事業の見直し	用者が減少したと	考えられる。今									
備考												

±**#5			70	+0.1/4******	÷ t/v + + + + = = = = = = = = = = = = = = =					
事業番号	10	ページ	72	担当部署	高齢者支援課					
事業名	敬老事業の充実									
事業内容	・節目の年齢に長寿祝い金を贈呈するとともに敬老の日を記念した事業を実施します。									
令和4年度 実績	<ul> <li>・敬老の日記念大会:台風の接近に伴い中止</li> <li>・長寿祝い金支給者数</li> <li>喜寿(77歳):1,941人</li> <li>米寿(88歳):1,087人</li> <li>100歳以上:131人</li> </ul>									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	者の長寿を祝うる 関心と理解を深め ・長寿祝い訪問	事業運営を検討し、 とともに、市民の かます。 事業 を得ながら、対象を	高齢者福祉への	者の長寿を祝う。 関心と理解を深め ・長寿祝い訪問	事業運営を検討し、より広く高齢 とともに、市民の高齢者福祉への めます。 事業 を得ながら、対象者の訪問、祝い	・敬老の日記念大会 会場開催以外の事業運営を検討し、より広く高齢 者の長寿を祝うとともに、市民の高齢者福祉への 関心と理解を深めます。 ・長寿祝い訪問事業 民生委員の協力を得ながら、対象者の訪問、祝い 金の贈呈、実情把握を行います。				
	念番組を制作し、 YouTube配信を ・長寿祝い訪問 口座振込により 喜寿(77歳)	易が改修工事のため ケーブルテレビを をした。 事業 曽呈した。 ): 2, 756人 ): 1, 194人								
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行できている									
方向性など	する2025年以際	団塊の世代が75歳以上となり対象者が大きく増大 する2025年以降、事業のあり方、実施方法を検 対する必要がある。								
備考										

#### (2) 健康づくりと介護予防の一体的な推進

#### ③ 健康づくりの推進

事業番号	11	ページ	73	担当部署	健康推進課					
事業名	健康相談									
事業内容	・生活習慣病の予防や、からだやこころの健康づくり等のために保健・福祉・医療が連携し、必要な指導と助言を行うとともに、健康に関する個別相談を 実施します。									
令和4年度 実績	・実施回数:延べ254回 歯と口健康相談:12回 59人 保健相談室:243回 来所:64人 電話:2,271人 訪問:53人									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・生活習慣病の予防や、からだやこころの健康づくりのため、保健相談室のほか、各種相談事業を 実施します。(随時)				予防や、からだやこころの健康づ 建相談室のほか、各種相談事業を 随時)	・生活習慣病の予防や、からだやこころの健康づくりのため、保健相談室のほか、各種相談事業を 実施します。(随時)				
実行 (Do)	• 実施回数:延べ 255回 歯と口健康相談: 12回 53人 保健相談室: 243回 来所: 126人 電話: 2,442人 訪問: 280人									
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
	りる続き、他談の	引き続き、相談を希望する市民が安心して相談で きる体制を継続する。								
備考										

事業番号	12	ページ	73	担当部署	健康推進課				
事業名	健康教育				•				
事業内容	・医師、歯科医師、保健師、栄養士、歯科衛生士等による講話や、実践を含めた各種指導を行い、生活習慣病の予防や、からだやこころの健康づくりに関する正しい知識の普及・啓発を行います。								
令和4年度 実績		回 315人(うぎ ジやコラム等におり		′)					
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度			
計画 (Plan)	・各種健康教育を実施します。			• 各種健康教育	を実施します。	・各種健康教育を実施します。			
実行 (Do)	・開催回数:9回 636人(後日配信含む) ・市ホームページやコラム等における情報発信								
評価 (Check)		0							
評価の内容	計画どおり進行できている								
		合わせた啓発がでる ついて引き続き検討							
備考									

事業番号	13	ページ	74	担当部署	健康推進課				
事業名	成人歯科健康診証	<b>査(□腔機能健診)</b>	)						
事業内容						患の予防等の実現に向けて、残存歯の維持はもとよ 困難な方には、訪問診査を行います。			
令和4年度 実績	<ul><li>・受診者数2,465人(うち訪問8人)</li><li>・受診率19.0%</li><li>(R4対象者:65歳から90歳までの5歳おきと100歳)</li></ul>								
年度	令和6年度				令和7年度	令和8年度			
計画 (Plan)	・かかりつけ歯科医の定着につながる歯科健康診 査を実施します。		・かかりつけ歯和 査を実施します。	科医の定着につながる歯科健康診	・かかりつけ歯科医の定着につながる歯科健康診査を実施します。				
	受診者: 2,159人(うち訪問8人) 受診率: 16.4%								
評価 (Check)		0							
評価の内容	計画どおり進行できている								
方向性など	引き続き、定期的な歯科健診の必要性を啓発し、 市民が受診しやすい歯科健診となるよう実施して いく。								
備考									

事業番号	14	ページ	74	担当部署	健康推進課					
事業名	成人健康診査			•	•					
事業内容	・40歳以上で特定健康診査及び後期高齢者医療健康診査の対象とならない市民(生活保護受給者・中国残留邦人等)を対象に年1回実施し、対象者に受 診券を送付します。									
令和4年度 実績	• 受診者数1,	・受診者数1,252人 受診率34.8%								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・受診者数が順調に回復してくるように、今後と も医療機関と連携し受診しやすい環境を整えてい きます。				調に回復してくるように、今後と 携し受診しやすい環境を整えてい	・受診者数が順調に回復してくるように、今後と も医療機関と連携し受診しやすい環境を整えてい きます。				
2 1 1 0	受診者数 124 受診率 36,4									
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行できている									
改善点・今後の 方向性など (Act)	維持、向上を目的	に着目した健診と 的に、引き続き医師 必要性を周知する。 ていく。	師会と連携を図							
備考										

事業番号	15	ページ	74	担当部署 健康推進課						
事業名	食育推進事業									
事業内容	・生活習慣病の予防や健康増進を目的に、バランスの良い食生活や食に関する正しい知識の普及を図ります。また、隔年で食育推進リーダーを養成し、市の事業を協働して実施できる体制を整えます。									
令和4年度 実績	・食育推進事業 5回700人(うち若年対象3回674人)         ・食育推進リーダー養成講座 実施なし(R5実施予定)         ・その他、食育に係る啓発資料やレシピ配架等を実施									
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・食に関する正しい知識の普及啓発を実施します。(随時) ・食育推進リーダーを育成し、活動を支援します。(随時)			す。(随時)	しい知識の普及啓発を実施しま ダーを育成し、活動を支援しま	・食に関する正しい知識の普及啓発を実施します。(随時) ・食育推進リーダーを育成し、活動を支援します。(随時)				
実行 (Do)	・食育推進事業 2回50人(食生活応援講座1回、食育講演会1回)・若年対象食育推進事業 4回826人(食生活応援講座1回)・若年対象食育推進事業 4回826人(食生活応援講座1回)、東京農工大学食生活応援講座1回)・(株)東芝 府中事業所との協働で、社員向けの健康情報(ヘルスレター)において、食育記事を掲載。・農業まつり及び消費生活展において、普及啓発を実施。・市公式LINEアカウントにてレシピ動画の配信(6月、12月)・その他、食育に係る啓発資料やレシピ配架等を実施※食育推進リーダー養成講座 実施なし(R7実施予定)									
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	れた講座を実施す動画を作成し、	て、市民対象の調けることができた。 することができた。 配信を行った。今 め、市内大学や企	。また、レシピ 後も、食育推進							
備考										

事業番号	16	ページ	75	担当部署	健康推進課					
事業名	歯科医療連携推進	進事業								
事業内容	・かかりつけ歯科医のいない障害者、要介護者、摂食・嚥下(えんげ)機能に支障がある市民等に、かかりつけ歯科医を紹介します。 ・摂食・嚥下機能に不安を抱える市民が必要な支援が受けられるよう相談窓口を開設しています。 ・市民向け、関係機関向け(隔年)に摂食・嚥下機能に関する講演会を実施します。									
令和4年度 実績	• 摂食嚥下支援村	<ul><li>かかりつけ歯科医紹介:新規31人</li><li>摂食嚥下支援相談:11件</li><li>摂食嚥下機能支援に関する講演会:中止</li></ul>								
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・障害者、要介護者、摂食・嚥下機能に障害がある方等にかかりつけ歯科医を紹介します。 ・摂食・嚥下機能に関する講演会を実施します。			る方等にかかり	護者、摂食・嚥下機能に障害があ つけ歯科医を紹介します。 能に関する講演会を実施します。 •	・障害者、要介護者、摂食・嚥下機能に障害がある方等にかかりつけ歯科医を紹介します。 ・摂食・嚥下機能に関する講演会を実施します。				
	かかりつけ歯科 摂食嚥下支援相 摂食・嚥下機能 8人		幾関向け):4							
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行で	できている		_						
改善点・今後の 方向性など (Act)	<ul><li>う、引き続きかかた、摂食・嚥下板</li></ul>	適切な歯科治療をかりつけ歯科医の総能に関する研修。 関へ周知や市民への	紹介を行う。ま 会及び講演会を							
備考										

事業番号	17	ページ	75	担当部署	保険年金課					
事業名	特定健康診查•特	寺定保健指導								
事業内容	・40~74歳の国民健康保険被保険者に対し、高血圧や糖尿病等の生活習慣病有病者及び予備群を抽出するための健康診査を実施します。 ・健康診査の結果、生活習慣病のリスクが一定程度高いと判定された方に対し、面談や電話等による保健指導を行います。									
令和4年度 実績	<ul> <li>特定健康診査受診者:17,713 人</li> <li>特定健康診査受診率:47.9%</li> <li>特定保健指導対象者:1,682人</li> <li>特定保健指導の初回面接実施者:175人</li> </ul>									
年度		令和6年度			令和7年度		令和8年度	Ę		
計画 (Plan)	・被保険者の健康保持・増進、生活習慣病等の早期発見、医療費の抑制のため、受診率・参加率の向上を図ります。(随時)				の抑制のため、	生活習慣病等の早 受診率・参加率の	・被保険者の健康保持・増進、 期発見、医療費の抑制のため、 向上を図ります。(随時)			
実行 (Do)	•特定健康診查 •特定保健指導效	受診者:16,857 受診率:49.1% 対象者:1,672人 の初回面接実施者								
評価 (Check)		Δ								
評価の内容	計画にやや遅れたている	が生じているものの	の概ね進行でき							
改善点・今後の 方向性など (Act)	健診受診率は微増となったが、特定保健指導初回 面接実施者数は減少した。健診については、広報 や勧奨の時期を早め、より早期の周知を行う等、 受診率の向上に取り組む。また、特定保健指導に ついては、事業者と連携し、指導内容の改善を行 う等、実施者数の増加に取り組む。									
備考										

事業番号	18	ページ	75	担当部署	保険年金課						
事業名	後期高齢者医療假	後期高齢者医療健康診査									
事業内容	• 75歳以上(65歳以上で一定の障害のある人を含みます。)で後期高齢者医療被保険者の健康の保持・増進、生活習慣病の予防や早期発見・早期治療につなげるため、健康診査を実施します。										
令和4年度 実績	<ul><li>・健康診査受診者:17,974人 (うち訪問診査:15人)</li><li>・後期高齢者健康診査受診率:61.27%</li></ul>										
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度					
計画 (Plan)		の早期発見と後期間 医療費の適正化にで			の早期発見と後期高齢者の健康を 医療費の適正化につなげます。	・生活習慣病等の早期発見と後期高齢者の健康を 保持・増進し、医療費の適正化につなげます。 (随時)					
実行 (Do)	・健康診査受診る うち訪問診る ・後期高齢者健康		.79%								
評価 (Check)		Δ									
評価の内容	計画にやや遅れたている	が生じているものの	の概ね進行でき								
改善点・今後の 方向性など (Act)	受診率は改善しつつあるが、コロナ禍の前の受診 率には戻っていない。令和3年度から継続してい るFC東京との協働事業による受診啓発を行い、 受診率向上を目指す。										
備考					·						

#### ④ 長いきいき生活(介護予防)の推進

事業番号	19	ページ	76	担当部署	高齢者支援課						
事業名	介護予防推進セン	介護予防推進センターにおける介護予防事業やセンター機能の強化									
事業内容	<ul><li>・介護予防推進センターは、介護予防に取り組んでいない高齢者がその重要性を理解し、積極的に取り組めるように教室・講座を実施するとともに、その方を地域包括支援センターで実施する教室への参加につなぐなど、介護予防の拠点として機能を強化します。</li><li>・介護予防に関する相談を実施します。</li><li>・介護予防推進センターで行われている世代間交流事業を拡充し、地域づくりを支援します。</li></ul>										
令和4年度 実績	• 介護予防教室	<ul><li>介護予防講座:延べ5,958人</li><li>介護予防教室:延べ19,386人</li><li>介護予防相談:延べ436人</li></ul>									
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度					
計画 (Plan)	・介護予防の拠点施設として、施設における講座 や教室利用者の増加に取り組むとともに、ボラン ティアの育成や介護予防事業従事者のスキルアッ プに取り組みます。			や教室利用者の	点施設として、施設における講座 増加に取り組むとともに、ボラン 介護予防事業従事者のスキルアッ す。	・介護予防の拠点施設として、施設における講座 や教室利用者の増加に取り組むとともに、ボラン ティアの育成や介護予防事業従事者のスキルアッ プに取り組みます。					
実行 (Do)		: 延べ6,860,360,300,300,300,300,300,300,300,300,3									
評価 (Check)		0									
評価の内容	計画どおり進行	できている									
改善点・今後の 方向性など (Act)	いる。これは、地域とのうながりを持ちつう、万稜では、地域とのうながりを持ちつう、万稜では、地域とのうながりを持ちつう、万稜では、一路の地方として東業を実施していく										
備考		木館があり、教室。 ターの会場を借り									

事業番号	20	ページ	76	担当部署	高齢者支援課					
事業名	総合事業における訪問型サービスと通所型サービス									
事業内容	<ul><li>・市独自基準の訪問型サービスの担い手である高齢者生活支援員について、市の研修修了者の増加を図るとともに、就労先となる事業所とのマッチングに 努めます。</li><li>・国基準のサービスについては、利用実績や他市の状況等を踏まえて、事業の在り方を検討します。</li></ul>									
令和4年度 実績	<ul> <li>・訪問型サービス 事業者数:51か所 費用:122,097千円 延べ利用者数:6,927人</li> <li>・通所型サービス 事業者数:68か所 費用:263,656千円 延べ利用者数:10,069人</li> <li>・高齢者生活支援員養成研修 開催回数:1回/修了者数:5人 就労者数:0人(研修後のアンケート時)</li> </ul>									
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・訪問型サービス及び通所型サービスを継続します。 ・高齢者生活支援員養成研修の体制を再構築します。			す。	ス及び通所型サービスを継続しま 援員養成研修の体制を再構築しま	・訪問型サービス及び通所型サービスを継続します。 ・高齢者生活支援員養成研修の体制を再構築します。				
実行 (Do)	<ul> <li>訪問型サービス 事業者数:47か所 費用:127,655千円 延べ利用者数:7,023人</li> <li>通所型サービス 事業者数:65か所 費用:294,093千円 延べ利用者数:11,376人</li> <li>高齢者生活支援員養成研修 開催回数:1回/修了者数:7人 就労者数:1人(研修後のアンケート時)</li> </ul>									
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行で	できている								
	高齢者生活支援員養成研修の在り方について検討する。									
備考										

事業番号	21	ページ	77	担当部署	高齢者支援課					
事業名	短期集中予防サー	ービス事業の推進								
事業内容	・保健・医療の専門職が、居宅や地域での生活環境を踏まえた適切な評価のための訪問を実施した上で、3か月間にわたり、生活行為の改善を目的とした 効果的な介護予防プログラムを週1回実施する短期集中予防サービス(サービスC)を提供します。									
令和4年度 実績	東京都のモデル事業「短期集中予防サービス強化支援事業」を受け実施 利用者数:53人 通所事前訪問:56件 通所型サービス:547回 評価会議:56回									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・要支援者等に対し、一定期間の予防サービスの介入により、元の生活に戻す(又は可能な限り元の生活に近づける)ことを行い、その後は、利用者ごとの状態に応じた通いの場等につなぎ、状態の維持に努めます。			介入により、元の生活に近づけ	る)ことを行い、その後は、利用 応じた通いの場等につなぎ、状態	・要支援者等に対し、一定期間の予防サービスの介入により、元の生活に戻す(又は可能な限り元の生活に近づける)ことを行い、その後は、利用者ごとの状態に応じた通いの場等につなぎ、状態の維持に努めます。				
実行 (Do)	利用者数:42人 通所事前訪問:44件 通所型サービス:463回 評価会議:41回									
評価 (Check)		Δ								
評価の内容	計画にやや遅れたている	が生じているもの	の概ね進行でき							
改善点・今後の 方向性など (Act)	利用につながる方の地域が偏っており、市全域で の利用増にならなかった。 事業の周知について力を入れ、協力いただけるリ ハ職の確保に努める。									
備考										

事業番号	22	ページ	77	担当部署	高齢者支援課					
事業名	介護予防事業									
事業内容	・運動習慣の継続の場として、また、仲間同士で好きな活動をするきっかけの場として、その参加者同士が学んだ体操などを通じて交流する「地域交流ひろば」を開催することで、身近な場所で市民が主体的に介護予防に取り組むきっかけを創出します。 ・各地域包括支援センターに配置した介護予防コーディネーターにより、介護予防の普及・啓発を目的に、文化センターや地域包括支援センターにおいて、介護予防講座の開催、市内の各種イベントへの参加及び相談への対応を行います。 ・社会資源の発掘や自主グループ活動の支援など、地域における介護予防の取組を支援します。									
令和4年度 実績	3,124回/ ・介護予防講座 709回/延/ ・ほっとサロン	709回/延べ6,241人								
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・介護予防事業の体系を見直し、一人一人のリスクに応じた事業を案内できるような仕組みを構築 します。				の体系を見直し、一人一人のリス を案内できるような仕組みを構築	・介護予防事業の体系を見直し、一人一人のリスクに応じた事業を案内できるような仕組みを構築します。				
実行 (Do)	<ul><li>地域交流ひろに</li><li>4,259回/延</li><li>介護予防講座</li><li>591回/延べ</li></ul>	べ35,593人								
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
方向性など	加者は増加してい	講座の回数は減であったが、地域交流ひろばの参加者は増加している。 介護予防の普及啓発を継続していく。								
備考										

#### ⑤ 健康づくりと介護予防に取り組む地域への支援と担い手の育成

事業番号	23	ページ	78	担当部署	スポーツタウン推進課				
事業名		 進活動の機会の充実							
事業内容	・生涯にわたってスポーツに親しめるよう、高齢者向け教室や事業を開催し、高齢者の健康づくりを支援します。								
令和4年度	・地域体育館教室: 27,835人     (うち高齢者健康体操教室: 12,908人)     ・総合体育館教室: 10,441人     (うち高齢者健康づくり教室: 2,058人)     ・高齢者健康づくり教室(朝日フットボールパーク):530人								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度			
計画 (Plan)	<ul> <li>・地域体育館高齢者健康体操教室</li> <li>:14,000人</li> <li>・総合体育館高齢者健康づくり教室</li> <li>:2,100人</li> <li>・高齢者健康づくり教室(朝日フットボールパーク)</li> <li>:550人</li> </ul>			: 15,00 ・総合体育館高 : 2,200	i齢者健康づくり教室	<ul> <li>・地域体育館高齢者健康体操教室</li> <li>:16,000人</li> <li>・総合体育館高齢者健康づくり教室</li> <li>:2,300人</li> <li>・高齢者健康づくり教室(朝日フットボールパーク)</li> <li>:600人</li> </ul>			
実行 (Do)	<ul> <li>・地域体育館高齢者健康体操教室</li> <li>: 13,476人</li> <li>・総合体育館高齢者健康づくり教室</li> <li>: 1,925人</li> <li>・高齢者健康づくり教室(朝日フットボールパーク)</li> <li>: 740人</li> </ul>								
評価 (Check)		0							
評価の内容	計画どおり進行で	できている							
改善点・今後の 方向性など (Act)	事を実施し、教室ともあり、計画なまた、参加者の立健康体操教室以外しているが、当該	いては、栄町体育館室を実施できないBを下回る参加人数とニーズが多様化して外のスポーツ教室にあいて需要において需要が等の調整をしなが	期があったことなっている。 こなり、高齢者 こ参加者が分散 その高い会場の						
備考									

事業番号	24	ページ	78	担当部署	健康推進課				
事業名	自主的な健康づくりへの支援								
事業内容					或のつながりの中で、健康づくりに て、その活動を支援し、協働して事	取り組めるよう支援します。健康づくりの推進に取 業を実施します。			
令和4年度 実績	<ul> <li>・元気いっぱいサポーター登録団体:26団体、個人1,305人</li> <li>・1月にサポーター通信を送付:1,305通</li> <li>・元気いっぱいサポーターリーダー会:1回</li> <li>・読み聞かせボランティア養成講座:1回</li> <li>・養成講座修了者による、ノルディックウォーキンググループ及び読み聞かせグループの活動支援</li> <li>・健康応援ガイド全戸配布:128,691戸</li> </ul>								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度			
計画 (Plan)	・元気いっぱいサポーターリーダーで構成するグループが自主的に活動できるように引き続き支援し、協働で実施する事業の内容を多様化することでソーシャルキャピタルの醸成を図る。 ・健康づくりに向けた啓発を図る。			ループが自主的! し、協働で実施 でソーシャルキ	サポーターリーダーで構成するグ に活動できるように引き続き支援 する事業の内容を多様化すること ャピタルの醸成を図る。 句けた啓発を図る。	・元気いっぱいサポーターリーダーで構成するグループが自主的に活動できるように引き続き支援し、協働で実施する事業の内容を多様化することでソーシャルキャピタルの醸成を図る。 ・健康づくりに向けた啓発を図る。			
	・元気いっぱいサポーター登録団体:26団体、個人1,280人 ・元気いっぱいサポーターリーダー養成講座(5日間)22人 ・元気いっぱいサポーターリーダー会 1回39人 ・サポーター通信を送付(9月):1,248通・健康応援ガイド全戸配布(123,769部)・自主グループの活動支援を実施								
評価 (Check)		0							
	計画どおり進行	できている							
方向性など	引き続き、市民の く。また、自主な 施する。	の健康づくり活動を グループの活動支持	を推進してい 爰も継続して実		_				
備考									

事業番号	25	ページ	79	担当部署	高齢者支援課					
事業名	介護予防サポーク	介護予防サポーターの人材育成と活用								
事業内容	<ul><li>・介護予防推進センターが、介護予防の人材育成研修を修了した高齢者などを介護予防サポーターとして認定し、介護予防サポーターが活動できる場を提供します。</li><li>・介護予防推進センターが中心となり、地域包括支援センターと連携しながら介護予防サポーターの活動の支援をします。</li></ul>									
令和4年度 実績	<ul> <li>介護予防サポーター登録数:150人(年度末時点)</li> <li>介護予防サポーターの育成研修:65回</li> <li>介護予防サポーターの活動(派遣)</li> <li>地域:延べ3,057人</li> <li>センター内:延べ3,236人</li> </ul>									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・介護予防サポーターの育成研修:81回 ・地域包括支援センターと連携しながら、サポー ターの活動を支援します。				ーターの育成研修:84回 センターと連携しながら、サポー 爰します。	・介護予防サポーターの育成研修:87回 ・地域包括支援センターと連携しながら、サポー ターの活動を支援します。				
実行 (Do)	時点) ・介護予防サポー ・介護予防サポー 地域:延べ2,	-ター登録数:1 -ターの育成研修 -ターの活動(派 961人 近べ3,193人	:74回 遣)							
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)										
備考										

事業番号	26	ページ	79	担当部署	高齢者支援課					
事業名	地域の自主グループへの支援・育成									
事業内容	・高齢者と関わる自主グループの活動を支援し、高齢者が集い、触れ合うことのできる場所づくりや社会参加を促進します。 ・介護予防に取り組む自主グループの立ち上げや継続的な活動を、介護予防推進センターや地域包括支援センターが支援するとともに、自主グループ同士が交流できる場や活動発表の場を確保します。									
令和4年度 実績	<ul> <li>介護予防推進センター         <ul> <li>自主グループ立ち上げ支援:6グループ</li> <li>継続支援:延べ314グループ</li> </ul> </li> <li>地域包括支援センター         <ul> <li>新規自主グループ:3グループ</li> <li>自主グループ立ち上げ支援:34回</li> <li>継続支援:延べ210回</li> </ul> </li> </ul>									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・高齢者と関わる自主グループの活動を支援し、 高齢者が集い、触れ合うことのできる場所づくり や社会参加を促進します。				る自主グループの活動を支援し、 触れ合うことのできる場所づくり 進します。	・高齢者と関わる自主グループの活動を支援し、 高齢者が集い、触れ合うことのできる場所づくり や社会参加を促進します。				
実行 (Do)	継続支援:延/ ・地域包括支援・ 新規自主グル・	立ち上げ支援: 7 2 ベ401グループ センター ープ:19グループ 立ち上げ支援:34	Ĵ							
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画以上に進行す	できている								
	高齢者の場所づくりや社会参加の促進が進んだ。 継続して実施していく。									
備考										

#### ⑥ 高齢者の保健事業と一般介護予防事業等との一体的な実施

<u> </u>	が歴 子水 こ	13711日のデオ	守しの一体的	7.65/2,76							
事業番号	27	ページ	80	担当部署	高齢者支援課・健康推進課・保険	年金課					
事業名	フレイル予防の技	推進									
事業内容	<ul><li>65歳以上の物</li><li>おいてフレイル・</li><li>後期高齢者医療</li></ul>	<ul> <li>心と体の健康チェックを実施し、市民のフレイル状態を把握します。</li> <li>65歳以上の特定健康診査等の結果から把握した低栄養及び口腔機能の低下によりケアが必要な方に、介護予防推進センターや地域包括支援センターにおいてフレイル予防講習会やフレイル予防講座、教室を実施し普及啓発を行います。</li> <li>後期高齢者医療健康診査の受診券送付時に、健診の受診勧奨だけでなく、フレイルの概要や簡易チェックシート、市内の介護予防拠点等を掲載したパンフレットを同封し、フレイルの普及啓発を行います。</li> </ul>									
令和4年度 実績	・基本チェック 対象:71歳、 発送件数:12 回答件数:4, ・フレイル予防: 72クール/3 【保険年金課】 ・健康診査受診で (うち訪問診証)	【高齢者支援課】 ・基本チェックリスト「心と体の健康チェック」 対象:71歳、73歳、75歳、77歳、79歳で要介護・要支援認定を受けていない方 発送件数:12,144件 回答件数:4,142件 ・フレイル予防講習会 72クール/延べ2,488人 【保険年金課】 ・健康診査受診者:17,974人 (うち訪問診査:15人) ※令和4年度までは後期高齢者医療健康診査の結果提供時に協力医療機関を通じてチラシを配布									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度					
計画 (Plan)	者へフレイル予覧が、フレイルリス が、フレイルリス ような仕組みを相 【保険年金課】 ・後期高齢者医療 診の受診勧奨だけ チェックシート、	ェックリスト対象 防講習会の参加を スクのある方へ事	募っていました 業を案内できる 券送付時に、健 ルの概要や簡易 処点等を掲載し	者へフレイルル が、フレイルル ような仕組みま 【保険年金課】 ・後期高齢型 きの受シート	ェックリスト対象者のうち、希望 防講習会の参加を募っていました スクのある方へ事業を案内できる	【高齢者支援課】 ・従来は基本チェックリスト対象者のうち、希望者へフレイル予防講習会の参加を募っていましたが、フレイルリスクのある方へ事業を案内できるような仕組みを構築します。 【保険年金課】 ・後期高齢者医療健康診査の受診券送付時に、健診の受診勧奨だけでなく、フレイルの概要や簡易チェックシート、市内の介護予防拠点等を掲載したパンフレットを同封し、フレイルの普及啓発を行います。					
実行 (Do)	対象:75歳、歳で要介護・要3 発送件数:10 回答件数:4, ・フレイル予防 61クール/延 【保険年金課】 後期高齢者医療係	リスト「心と体の( 、 77歳、79歳 支援認定を受けて( D, 405件 O32件 講習会	81歳、83 いない方 31,656名								
評価 (Check)		0									
評価の内容	計画どおり進行	できている									
改善点・今後の 方向性など (Act)	早期にフレイル う事業を継続する 【保険年金課】 フレイルの普及	【高齢者支援課】 早期にフレイル予防に取組む高齢者を増やせるよう事業を継続する。									
備考	健康推進課は、登し、情報共有して	年2回開催の庁内) ている。	重携会議に参加								

事業番号	28 ページ 81 担当部署 高齢者支援課・健康推進課・保険年金課									
事業名	一体的事業の推送	<u> </u>			•					
事業内容	<ul> <li>ポピュレーションアプローチとして、通いの場において、リハビリテーション職が健康教育や健康相談等を実施し、対象者に応じた情報提供や生活機能向上の支援を行います。</li> <li>・ハイリスクアプローチとして、「糖尿病性腎症重症化予防事業」を実施し、糖尿病や糖尿病性腎症の未治療者に対する受診勧奨を行います。治療者のうち、糖尿病性腎症2、3期に相当する方を対象に保健指導を行います。</li> <li>・高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細やかな支援を行うため、地域の健康課題や地域の多様な社会資源の活用を踏まえた検討を行います。</li> </ul>									
令和4年度 実績	【高齢者支援課】 ・令和5年度実施に向け、関係3課で検討しました。 【保険年金課】 ・令和5年度開始の「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」に向けて庁内で検討会を定期的に開催しました。 ・KDBシステムを活用して医療費や健診結果等を分析し、実施事業計画の作成や予算を計上しました。									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	【高齢者支援課】 ・KDBシステム等を活用した分析を行い、健康課題を明確にした上で、関係機関と調整し、適切な事業運営を行います。 【保険年金課】 ・府中市後期高齢者医療制度被保険者で、糖尿病等の重症化リスクが高い方に対し、受診勧奨や保健指導を実施します。			課題を明確にした な事業運営を行い 【保険年金課】 ・府中市後期高額	ム等を活用した分析を行い、健康 た上で、関係機関と調整し、適切 います。 齢者医療制度被保険者で、糖尿病 りが高い方に対し、受診勧奨や保	【高齢者支援課】 ・KDBシステム等を活用した分析を行い、健康課題を明確にした上で、関係機関と調整し、適切な事業運営を行います。 【保険年金課】 ・府中市後期高齢者医療制度被保険者で、糖尿病等の重症化リスクが高い方に対し、受診勧奨や保健指導を実施します。				
実行 (Do)	【高齢者支援課】 ・ポピュレーションアプローチとして、フレイル 予防講習会にて、リハ職による健康相談を実施した。 【健康推進課】 成人健康診査を受診した65歳以上の受診者のうち、質問票にて情報提供することを同意した方について、高齢者支援課へ情報共有を行い介護予防事業の推進を図った。 【保険年金課】 ・府中市後期高齢者医療制度被保険者で、糖尿病等の重症化リスクが高い方に対し、受診勧奨や保健指導を実施した。 ・受診勧奨 ① 対象者の通知率 100% ② 対象者の医療機関受診率 70.0% ・保健指導 ① 対象者の実施率 12.1% ② 対象者の継続率(完了者数) 94.4%									
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	【健康推進課】 体制整備についる 強化 【保険年金課】 ・受診勧奨の医療 は昨年度より改善	     事業を実施してい   て、関係課及び関   意機関受診率や保   きしたが、指導に   去の見直しを図り	係機関との連携 健指導の実施率 つながらない方							
備考	健康推進課は、なし、情報共有して	〒2回開催の庁内 ている。	連携会議に参加							

事業番号	29	ページ	81	担当部署	高齢者支援課	
事業名	地域リハビリテ	ーション活動の推議	焦			
事業内容						に関する技術的助言、介護職員等への介護予防に関マネジメントの質の向上に努めます。
令和4年度 実績	・リハビリテー	ション職派遣回数	:1290			
年度	令和6年度				令和了年度	令和8年度
	・介護予防講座等への派遣だけでなく、計画的に 通いの場へ出向き、地域でのフレイル予防に取り 組みます。また、予防プランに関するケアマネジ メント能力の質的向上を図ります。			通いの場へ出向: 組みます。また、	等への派遣だけでなく、計画的にき、地域でのフレイル予防に取り、予防プランに関するケアマネジ的向上を図ります。	・介護予防講座等への派遣だけでなく、計画的に 通いの場へ出向き、地域でのフレイル予防に取り 組みます。また、予防プランに関するケアマネジ メント能力の質的向上を図ります。
実行 (Do)	・リハビリテーション職派遣回数:159回					
評価 (Check)		0				
評価の内容	計画どおり進行	できている				
改善点・今後の 方向性など (Act)	継続して関わってくれるリハ職の確保が課題。					
備考						

#### 2 住み慣れた地域で暮らしている

(3) 住まいと生活支援の一体的な推進 ⑦ 高齢者の住まいの安定的な確保

	性ないの女正	当る電子							
事業番号	30	ページ	82	担当部署	高齢者支援課・住宅課				
事業名	公営住宅の管理が	軍営・高齢者入居	卆の確保						
事業内容	・住宅に困窮する一人暮らし高齢者に対し、市が管理運営する高齢者住宅を提供するとともに、管理人等による入居者の安否確認を行い、緊急時の対応や日常生活の支援を行います。 ・公営住宅の入居希望者に対応し、引き続き都営住宅における高齢者入居枠を要請します。 ・市営住宅の募集に際しては、優遇抽選等の方法により高齢者が入居しやすくなるよう配慮します。								
令和4年度 実績	【高齢者支援課】 ・高齢者住宅管理戸数:129戸 ・東京都から地元割当てのあった1戸について高齢者を対象として募集しました。 【住宅課】 ・入居に係る高齢者の優遇倍率を一般世帯の3倍としました。								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度			
計画 (Plan)	【高齢者支援課】 ・住宅に困窮、又は、居宅での生活が困難な高齢者に対して生活の場を提供するため、継続して事業を実施します。 ・高齢者住宅管理戸数:129戸・東京都からの都営シルバーピアの地元割当て調査に市の意向を示し、割当てを受けた戸数に対する入居募集を実施します。 【住宅課】 ・市営住宅の募集に際しては、優遇抽選等の方法により高齢者が入居しやすくなるよう配慮します。			者に対して生活 業を実施します ・高齢者住宅管 ・東京都からの 査に市の意向を る入居募集を 【住宅課】 ・市営住宅の募	又は、居宅での生活が困難な高齢の場を提供するため、継続して事。 理戸数:129戸 都営シルバーピアの地元割当て調示し、割当てを受けた戸数に対す	【高齢者支援課】 ・住宅に困窮、又は、居宅での生活が困難な高齢者に対して生活の場を提供するため、継続して事業を実施します。 ・高齢者住宅管理戸数:129戸・東京都からの都営シルバーピアの地元割当て調査に市の意向を示し、割当てを受けた戸数に対する入居募集を実施します。 【住宅課】 ・市営住宅の募集に際しては、優遇抽選等の方法により高齢者が入居しやすくなるよう配慮します。			
実行 (Do)	【高齢者支援課】 ・高齢者住宅の運営、入退去者の管理を行った。 ・高齢者住宅管理戸数:129戸 ・東京都から地元割当てはなかった。 【住宅課】 ・高齢者世帯の優遇倍率を一般世帯の3倍とした。								
評価 (Check)		0							
評価の内容	計画どおり進行	できている							
改善点・今後の 方向性など (Act)	の対応が困難とな 応を検討する必要 【住宅課】	や費用等について( なる事例が増加し <sup>*</sup>	ているため、対						
備考									

事業番号	31	ページ	83	担当部署	高齢者支援課					
事業名	高齢者住替支援									
事業内容	・住宅に困窮し	ている高齢者の住る	み替えを支援する	ため、入居時に	必要となる保証委託料の助成を行い	ます。				
令和4年度 実績	•助成件数:〇個	牛								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)		援助成金について、 こつながるよう、! 討します。			援助成金について、高齢者の住ま こつながるよう、周知方法や事業 討します。	・高齢者住替支援助成金について、高齢者の住まい確保への支援につながるよう、周知方法や事業の在り方等を検討します。				
実行 (Do)	• 利用助成: O f	牛								
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	住宅セーフティネット住まい相談窓口との連携を図る。									
備考										

事業番号	32	ページ	83	担当部署	介護保険課					
事業名	高齢者自立支援係	高齢者自立支援住宅改修給付								
事業内容	・地域包括支援・ 活を支援します。	・地域包括支援センターと連携しながら、住宅改修給付制度を実施していくことで、住まいのバリアフリー化による住環境の改善を図り、高齢者の在宅生 舌を支援します。								
令和4年度 実績	給付対象者数	高齢者自立支援住宅改修給付     給付対象者数:12人     助成対象工事件数:12件								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	• 65歳以上で住宅の改修が必要と認められる方に対し住宅改修費を助成し、安心して在宅生活を継続できるよう支援を行います。(随時)			に対し住宅改修覧	主宅の改修が必要と認められる方 貴を助成し、安心して在宅生活を 支援を行います。 (随時)	・65歳以上で住宅の改修が必要と認められる方に対し住宅改修費を助成し、安心して在宅生活を継続できるよう支援を行います。(随時)				
実行 (Do)	• 高齢者自立支持 給付対象者数 助成対象工事例	: 11人								
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	継続して実施する。									
備考	介護保険住宅改成の審査を実施した	多と同様に作業療? こ。	法士による専門							

事業番号	33	ページ	83	担当部署	高齢者支援課・介護保険課・住宅	課				
事業名	高齢者の住まい	等の在り方の検討								
事業内容	<ul><li>・東京都と情報連携し、有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の設置状況を把握します。</li><li>・居住支援事業について、引き続き住宅と福祉の相談を一体的に受けるとともに、居住支援協議会や関係団体との協議を密接に行っていきます。</li></ul>									
令和4年度 実績	【介護保険課】 ・市内の有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の入居定員総数や設置届出済件数を把握しました。 【住宅課】 ・高齢者や低所得者等の住宅の確保に特に配慮を要する方を対象とした、住宅セーフティネット住まい相談窓口を社会福祉協議会に設置し、必要となる居住支援、生活支援サービスの案内などを行い、民間賃貸住宅への円滑な入居を支援するとともに、入居後の地域生活における各種相談支援等を行いました。									
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度				
計画 (Plan)	【高齢者支援課・介護保険課・住宅課】 ・有料者人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の入居定員総数や設置届出済件数を把握します。(随時) ・市民のニーズや社会情勢、国や東京都の動向を把握し、本市における高齢者の今後の住まいの在り方、高齢者の民間賃貸住宅への円滑な入居の促			・有料老人ホー 宅の入居定員総す。(随時) ・市民のニーズ 把握し、本市に り方、高齢者の	・介護保険課・住宅課】 ム及びサービス付き高齢者向け住 数や設置届出済件数を把握しま や社会情勢、国や東京都の動向を おける高齢者の今後の住まいの在 民間賃貸住宅への円滑な入居の促 、居住支援協議会とともに検討を 時)	【高齢者支援課・介護保険課・住宅課】 ・有料者人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の入居定員総数や設置届出済件数を把握します。(随時) ・市民のニーズや社会情勢、国や東京都の動向を把握し、本市における高齢者の今後の住まいの在り方、高齢者の民間賃貸住宅への円滑な入居の促進などについて、居住支援協議会とともに検討を進めます。(随時)				
実行 (Do)	【高齢者支援課】 ・市居住支援協議会に参画し、関係機関の連携や必要な支援策について情報共有や協議を進めた。 【介護保険課】 市内のサービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームなどの入居定員総数を把握した。 【住宅課】 ・住まい相談件数 35件(うち高齢者25件)住み替え決定件数 20件(うち高齢者18件)居住支援協議会開催(本会1回/部会2回)・居住支援に係る関係者向け勉強会の開催 1回・不動産事業者協力店の登録 1店舗									
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	方針を踏まえた く。 【介護保険課】 引き続き、市内 有料老人ホーム 【住宅課】 民間賃貸に名へ 宅部局と福島的 窓口や重層的な た、法中サポート	住支援協議会に参 関連事業の在り方 のサービス付き員 などの入居定員を の円滑なる強を 同の連携を構える強いを 支援体される。 が見記さにせいる を行うティネット住	を検討してい 齢者向け住宅や 数を把握する。 援包括するにのなれまでは、 図りま法法の認定 住宅での認定を表している。 ほうでは、 といるには、 といる。 といると、 といると、 といるには、 といるには、 といるには、 といるには、 といるには、 といるには、							
備考										

8 在宅支援サービスの充実と生活支援体制の整備

② 任七又按	まり一と人の元美と主治文援体制の登開 ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー									
事業番号	34	ページ	84	担当部署	高齢者支援課					
事業名	自立支援ショートステイ									
事業内容		・要介護認定を受けていない方で、介護者の不在や、身体的・精神的な状況等により一時的に養護が必要な高齢者を対象にショートステイを実施し、健康 管理や食事の提供を行います。								
令和4年度 実績		・介護保険サービスの短期入所の対象にならない高齢者の中で、一時的に養護が必要な方を対象にショートステイを実施 利用日数:延べ111日								
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度				
計画 (Plan)		受けていない方で、 齢者の生活の安定! を実施します。			受けていない方で、一時的に養護 齢者の生活の安定等を図るため、 を実施します。	・要介護認定を受けていない方で、一時的に養護 を必要とする高齢者の生活の安定等を図るため、 ショートステイを実施します。				
実行 (Do)	・介護保険サート 高齢者の中で、- ショートステイを 利用日数:延ん	を実施								
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行で	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	継続して実施する	5.								
備考										

事業番号	35 ページ	84	担当部署	高齢者支援課・介護保険課					
事業名	おむつ支給・訪問理髪・寝具乾燥・高齢者車いす福祉タクシー								
事業内容	・「要介護3」以上の高齢者に対し、訪問による理容・美容、おむつの支給、寝具乾燥、リフト付タクシーによる通院支援など、介護保険制度を補完した サービスを実施し、要介護者の在宅生活を支援します。また、適切な支給内容や支給要件については、必要に応じて見直しを検討します。								
令和4年度 実績	【高齢者支援課】 ・ねたきり高齢者理容・美容事業 利用人員:延べ2,389人 【介護保険課】 ・ねたきり高齢者おむつ助成事業 支給対象者数:1,617人 ・ねたきり高齢者寝具乾燥事業 利用人員:延べ611人 ・高齢者車いす福祉タクシー事業 利用件数:延べ5,449件								
年度	令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	【高齢者支援課】 ・ねたきり高齢者理容・美容事業(随時) 【介護保険課】 ・ねたきり高齢者おむつ助成事業(随時) ・ねたきり高齢者おむつ助成事業(随時) ・ねたきり高齢者寝具乾燥事業(随時) ・ねたきり高齢者寝具乾燥事業(随時) ・ねたきり高齢者寝具乾燥事業(随時) ・ねたきり高齢者寝具乾燥事業(随時) ・ねたきり高齢者寝具乾燥事業(随時) ・ねたきり高齢者寝具乾燥事業(随時) ・ねたきり高齢者寝具乾燥事業(随時) ・ねたきり高齢者寝具乾燥事業(随時) ・ねたきり高齢者寝見乾燥事業(随時) ・高齢者車いす福祉タクシー事業(随時)								
実行 (Do)	【高齢者支援課】 ・ねたきり高齢者理容・美容事業 利用人員:延べ2,426人 【介護保険課】 ・ねたきり高齢者おむつ助成事業 支給対象者数:1,487人 ・ねたきり高齢者寝具乾燥事業(随時) 利用延べ人員: 629人 ・高齢者車いす福祉タクシー事業(随時) 利用延べ件数:5,117人								
評価 (Check)	0								
評価の内容	計画どおり進行できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	【高齢者支援課】 継続して実施する。 【介護保険課】 継続して実施する。								
備考									

事業番号	36	ページ	84	担当部署	介護保険課					
事業名	生活支援ヘルパー	生活支援ヘルパー派遣・日常生活用具の貸与等								
事業内容		<ul><li>・在宅高齢者が介護保険のサービスを開始できるようになるまで等の一時的な期間に、生活支援ヘルパーの派遣や、日常生活用具の貸与等を行い、日常生活の支援を行います。</li></ul>								
令和4年度 実績	<ul><li>・生活支援ヘルパー事業 利用人数:延べ44人</li><li>・日常生活用具給付等事業 利用件数:延べ422件</li></ul>									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	<ul><li>生活支援ヘルパー事業(随時)</li><li>日常生活用具給付等事業(随時)</li></ul>				パー事業(随時) 給付等事業(随時)	<ul><li>生活支援ヘルパー事業(随時)</li><li>日常生活用具給付等事業(随時)</li></ul>				
実行 (Do)		パー事業 利用延 給付等事業 利用3								
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	継続して実施する	<b>3</b> .								
備考										

事業番号	37	ページ	85	担当部署	高齢者支援課						
事業名	高齢者救急通報	システム事業									
事業内容	・高齢者の生活の安全を確保するため、心臓病、脳血管疾患等を有し、日常生活を営む上で常時注意を要する高齢者のみ世帯の方等を対象に、救急通報機器(発作等の緊急事態に受信センターへ通報するための機器)を貸与します。当該機器からの通報があった場合に、消防署等への連絡、現場への人員の派遣、その他救助活動を行うことにより、在宅生活を支援します。										
令和4年度 実績	• 利用件数:6	• 利用件数: 6 1 0件									
年度	令和6年度				令和7年度	令和8年度					
計画 (Plan)	•利用件数:約620件		J用件数:約620件 • 利用件数:約650件		• 利用件数:約680件						
実行 (Do)	利用件数:約624件										
評価 (Check)		0									
評価の内容	計画以上に進行	できている									
		行ができている。 よう包括支援セン・ ていきたい。									
備考											

事業番号	38	ページ	85	担当部署	高齢者支援課						
事業名	生活支援体制整体	生活支援体制整備事業の推進									
事業内容	・生活支援コーディネーターを配置し、既存の地域資源や、今後新たに創出される生活支援・介護予防サービスを活用し、安全・安心な在宅生活を継続できるよう生活支援体制を整備します。 ・一部の生活支援コーディネーターは、地域共生社会の実現に向けて取り組む地域福祉コーディネーターの役割も兼ねており、高齢者、障害者及び子どもを含めた全ての方が暮らしやすい地域づくりに取り組みます。										
令和4年度 実績	<ul><li>生活支援コーディネーター配置人数 第1層:1人/第2層:11人</li><li>わがまちタウンミーティング 2回/参加者131人</li><li>わがまち支えあい協議会が11地区あり、それぞれの地区で会議、地域活動が活発に行われた。</li></ul>										
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度					
計画 (Plan)		ディネーターを配け こ向けた取組を行い			ディネーターを配置し、地域課題 に向けた取組を行います。	・生活支援コーディネーターを配置し、地域課題 の把握及び解決に向けた取組を行います。					
実行 (Do)	1人/第2層:2 ・わがまちタウン 22人 ・わがまち支える	ディネーター配置。 22人 ンミーティング あい協議会が111 議、地域活動が活動	2回/参加者1 地区あり、それ								
評価 (Check)		0									
評価の内容	計画以上に進行	できている									
方向性など		ネーターを増員し と地域包括支援セン ーターの連携。									
備考											

#### (4) 医療と介護の連携強化

#### ⑨ 医療と介護の連携の推進

事業番号	39	ページ	86	担当部署	高齢者支援課					
事業名	医療・介護・福祉	医療・介護・福祉関係機関の連携体制の整備								
事業内容	・地域の医療関係者と介護事業所が参画する会議体を開催し、在宅医療・介護連携の現状把握と課題の抽出を行います。また、高齢者の地域での生活を支え、生活の質を高めるために関係機関への働き掛けを行い、ネットワークの構築を推進します。 ・府中市医療機関・介護事業所検索サイト内の連絡ツールを用い、関係機関が情報交換や情報発信できる機会を拡大します。 ・在宅療養を支える関係者の連携ツールとして、クラウド型ITネットワークシステム(MCS)の活用を推進します。									
令和4年度 実績	同会議部会:	・在宅医療・介護連携会議:2回 同会議部会:9回 ・連携ツール(MCS)の活用に向け、医師会・居宅介護支援事業所との調整								
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度				
計画 (Plan)	策等を協議する会 みます。)	隻連携の現状と課 会議体の開催: 1 機関との協働によ 適時)	1回(部会を含	策等を協議する: みます。)	機関との協働による多職種ネット	・在宅医療・介護連携の現状と課題の抽出、解決 策等を協議する会議体の開催:11回(部会を含 みます。) ・NPO等外部機関との協働による多職種ネット ワークの構築(随時)				
実行 (Do)	同会議部会: 8	隻連携会議:2回 8回(認知症部会: MCS)の活用に[								
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行で	できている								
方向性など	引き続き会議体において在宅医療・介護連携の現 状と課題の抽出、解決策等を協議してゆく。また MCSの活用について検討を進める。									
備考										

事業番号	40	ページ	86	担当部署	高齢者支援課				
事業名	在宅療養に関わ	在宅療養に関わる専門職の相互理解							
事業内容	・住み慣れた地域において、医療と介護の必要な高齢者を支えるため、介護従事者と医療関係者間の顔の見える関係づくりを推進します。 ・地域で在宅療養を支援する介護関係者への医療知識習得の機会の提供や、医療関係者への介護保険制度に関する研修等を行います。また、医療関係者・ 介護関係者の相互理解のために、グループワークを用いた多職種研修会を開催します。								
令和4年度 実績	<ul> <li>多職種研修会開催:1回/111人</li> <li>介護関係者向け研修:1回/103人</li> <li>地域包括支援センターと他機関との情報交換会:2回</li> <li>在宅医へのアンケート調査:1回</li> </ul>								
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度			
計画 (Plan)	<ul><li>多職種研修会開催:1回</li><li>介護関係者向け研修:1回</li><li>医療関係者向け研修:1回</li></ul>			・介護関係者向け研修:1回					
実行 (Do)		開催:1回/11; センターと他機関の							
評価 (Check)		0							
評価の内容	計画どおり進行できている								
		会や情報交換会を 者間の顔の見える							
備考									

#### ⑩ 在宅療養環境の整備・充実

	. 垛児♥ノ産佣・) 				1					
事業番号	41	ページ	87	担当部署	高齢者支援課					
事業名	市民への普及啓発	市民への普及啓発								
事業内容	・病院から在宅療養へ円滑に移行できるよう、在宅療養支援診療所や訪問医などの医療機関の情報や、介護・福祉の情報を市民や関係機関に提供します。 ・医療と介護が必要な高齢者が、「自分らしく生きる」選択肢の一つとして、自らの意思で療養の場を選択できるよう、在宅療養に関する講演会を開催 し、在宅療養に関する情報や心構えなどの知識を身に付けられる機会を提供します。 ・在宅療養時を始め、人生のそれぞれの段階で考えるACPの重要性について普及啓発を進めていきます。									
令和4年度 実績	・府中市医療機関 ・映画「ピア」を	・在宅療養の地域資源調査:718か所 ・府中市医療機関・介護事業所検索サイト運営 ・映画「ピア」をオンラインにて上映:視聴数36回 ・在宅療養ハンドブック増刷、配布								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)		或資源調査:全数9 する市民講演会: 1 0 0 人	実施		域資源調査:全数実施 する市民講演会: 100人	<ul><li>・在宅療養の地域資源調査:全数実施</li><li>・在宅療養に関する市民講演会:</li><li>1回/参加者100人</li></ul>				
実行 (Do)		或資源調査:全数9 する市民講演会: 195人	実施							
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画以上に進行で	できている								
方向性など		る市民講演会では 在宅療養に係る								

	1										
事業番号	42	ページ	87	担当部署	健康推進課						
事業名	かかりつけ医等の	かかりつけ医等の普及									
事業内容		・本人の心身の状況、生活習慣や家庭環境を良く理解した上で、治療や健康に関する指導を行えるよう、関係団体と連携しながら、かかりつけ医、かかり つけ歯科医及びかかりつけ薬局の普及を促進します。									
令和4年度 実績	<ul><li>かかりつけ歯</li></ul>	・市内医療機関の情報を市ホームページ等で情報提供しました。 ・かかりつけ歯科医紹介 新規:15人/訪問稼働数:529人									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度					
計画 (Plan)		ージや「介護保険」 等に最新の医療機  ます。(随時)			ージや「介護保険ガイド&おとし 等に最新の医療機関情報を掲載 ます。(随時)	・市のホームページや「介護保険ガイド&おとしよりのふくし」等に最新の医療機関情報を掲載し、広く周知します。(随時)					
実行 (Do)	提供しました。・かかりつけ歯を	の情報を市ホーム 科医紹介 〈訪問稼働数:35	3 3 113 111								
評価 (Check)		0									
評価の内容	計画どおり進行	できている									
改善点・今後の 方向性など (Act)	心を こっ の けんご	適切な歯科治療をす かりつけ歯科医の									
備考											

事業番号	43	ページ	87	担当部署	高齢者支援課				
事業名	在宅療養相談窓口	コの充実							
事業内容	・高齢者の身近な相談窓口である地域包括支援センターに在宅療養相談窓口を設置し、在宅療養に関する相談に対応します。 ・市民及び市内の介護・医療関係者からの在宅療養に関する相談に対して、適切な対応ができるよう在宅療養に関する地域資源を把握し、相談窓口を充実 させます。								
令和4年度 実績	• 在宅療養相談例	牛数:6,6201	'牛						
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度			
計画 (Plan)	・高齢者やその家族、関係機関からの在宅療養の相談に対応します。(随時) ・在宅療養相談窓口を市民に周知します。(随時)			相談に対応しま	家族、関係機関からの在宅療養の す。(随時) 窓口を市民に周知します。(随	<ul><li>高齢者やその家族、関係機関からの在宅療養の 相談に対応します。(随時)</li><li>在宅療養相談窓口を市民に周知します。(随時)</li></ul>			
美行 (Do)	において高齢者や 療養の相談に対応	ドブック等により	機関からの在宅						
評価 (Check)		0							
評価の内容	計画どおり進行で	できている							
	引き続き相談対応をするとともに、市民への周知 を図ってゆく。								
備考									

	ı	•								
事業番号	44	ページ	88	担当部署	高齢者支援課					
事業名	在宅療養を24日	在宅療養を24時間支える体制づくり								
事業内容	・府中市医師会へ補助金を交付し、在宅医とバックアップ登録医が、24時間体制を有する訪問看護ステーション等の多職種と連携しながら、在宅療養患者の病状変化時に24時間連絡できる体制を整備します。									
令和4年度 実績	• 府中市医師会	• 府中市医師会24時間診療体制の確保事業への補助								
年度	令和6年度				令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・在宅療養を24時間支える体制構築の推進			・在宅療養を24	4時間支える体制構築の推進	・在宅療養を24時間支える体制構築の推進				
(Do)	補助を行った。	24時間診療体制のMCS)の活用に								
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
方向性など	医師会への補助の継続実施。 医師会の事業以外でもICT(MCS)を活用した連 携ができるよう、取組を進める。									
備考										

事業番号	45	45ページ88担当部署高齢者支援課									
事業名	バックベッドの勢	ドックベッドの整備									
事業内容	・在宅療養患者の病状変化時や介護者のレスパイト等の際、安心して過ごせる場所を確保します。										
令和4年度 実績	• 事業利用件数	• 事業利用件数:6件									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度					
計画 (Plan)	• 在宅療養患者の	の緊急時の連携体に	制整備の推進	• 在宅療養患者	の緊急時の連携体制整備の推進	• 在宅療養患者の緊急時の連携体制整備の推進					
	議での課題の抽品	査研究及び在宅医! 出を行うなど、バ 別について検討を	ックベッドとし								
評価 (Check)		0									
評価の内容	計画どおり進行	できている									
方向性など	会議で抽出された	査結果究及び在宅 に課題を踏まえ、 本制の構築を進め	バックベッドと								
備考											

#### (5) 介護者(ケアラー)への支援の充実

⑪ 介護者への情報提供等

事業番号	46	ページ	89	担当部署	高齢者支援課					
事業名	介護者への情報	是供		•						
事業内容		<ul><li>・高齢者福祉に関するサービス等をまとめた冊子を作成し、市役所、地域包括支援センター等で配布するとともに市ホームページに掲載し、介護者への情報提供を行います。</li></ul>								
令和4年度 実績	<ul><li>「介護保険ガー</li></ul>	・「介護保険ガイド&おとしよりのふくし」作成部数:14,000部								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・「介護保険ガイド&おとしよりのふくし」 作成部数:14,000部			• 「介護保険ガイド&おとしよりのふくし」 作成部数:14,000部		• 「介護保険ガイド&おとしよりのふくし」 作成部数:14,000部				
実行 (Do)	・「介護保険ガイド&おとしよりのふくし」 作成部数:14,000部									
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行できている									
改善点・今後の 方向性など (Act)	継続して実施する	ි. ට්								
備考										

事業番号	47	ページ	89	担当部署	高齢者支援課					
事業名	介護者への交流	介護者への交流支援								
事業内容	<ul><li>・高齢者を介護している家族等が介護に関する知識や技術、介護者自身の健康管理等について学ぶための家族介護者教室を開催し、介護者の介護負担の軽減を図るとともに、介護者同士の情報交換を行います。</li><li>・家族介護者の負担軽減を図るため、介護者の会を開催し、家族介護者のネットワークづくりや活動を支えるボランティアの育成を支援します。</li></ul>									
令和4年度 実績		室: 96回・延べ; 45回・延べ24;								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・家族介護者教室:延べ400人/年 ・介護者の会:延べ300人/年				牧室:延べ400人/年 : 延べ300人/年	・家族介護者教室:延べ400人/年・介護者の会:延べ300人/年				
実行 (Do)	・家族介護者教室:延べ536人/年・介護者の会:延べ243人/年									
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
以苦点・ラ俊の ちゅんちょ	引き続き家族介護者教室及び介護者の会を実施 し、介護者の介護負担の軽減を図るとともに家族 介護者のネットワークづくりや活動を支えるボラ ンティアの育成に努める。									
備考										

#### ① 介護者への支援

	ひノ又」及			ı						
事業番号	48	ページ	90	担当部署	高齢者支援課					
事業名	緊急時のショー	トステイの確保								
事業内容	・介護者の急病	・介護者の急病など緊急時に利用できるショートステイ用ベッドを確保します。								
令和4年度 実績		確保施設数: 4施設 利用実績: 延べ31人/延べ312泊								
年度	令和6年度				令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	• 確保施設数:了施設			• 確保施設数:7施設		• 確保施設数:7施設				
実行 (Do)	<ul><li>確保施設数:7施設 利用実績:延べ16人/延べ195泊</li></ul>									
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	継続して実施する	<b>ె</b>								
備考										

事業番号	49	ページ	90	担当部署	高齢者支援課				
事業名	多機関連携による	多機関連携による介護者支援の充実							
事業内容	<ul><li>・ヤングケアラー等の支援が必要な介護者を把握した際に、介護者自身をサポートする機関と連携して高齢者と介護者双方に対する支援に取り組みます。</li><li>・介護者への支援体制を充実するため、他の福祉関係部署と協力して連携の仕組みを検討します。</li></ul>								
令和4年度 実績	・介護者自身の3	支援機関と連携し	こ対応の実施 (随	時)					
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度			
計画 (Plan)	・ヤングケアラー支援に関する連絡会への参加 ・介護者自身の支援機関と連携した対応の実施 (随時)				ー支援に関する連絡会への参加 支援機関と連携した対応の実施	<ul><li>ヤングケアラー支援に関する連絡会への参加</li><li>介護者自身の支援機関と連携した対応の実施 (随時)</li></ul>			
実行 (Do)	4回 ・府中市ヤング/ として出席してU 討に協力した。	アアラーネットワ アアラーネットワ いる。府中市サポ した普及啓発の実)	ーク会議に委員 ートブックの検						
評価 (Check)		0							
評価の内容	計画どおり進行	できている							
改善点・今後の 方向性など (Act)	継続して会議等に参加し、サポートブックの活用 を推進していく。								
備考									

#### 3 安心して暮らしている

(6) 安全・安心の確保に向けた施策の充実 (13) 相談支援体制の強化

	14前の独化			10.11.10					
事業番号	50	ページ	91	担当部署	高齢者支援課				
事業名	地域での多様な村	目談体制の整備							
事業内容	<ul><li>身近なところで</li></ul>	で福祉に関する様々	マな相談が受けら	れるよう、市や	地域包括支援センターにおける相談	体制を充実させます。			
令和4年度 実績	・相談受付件数 高齢者支援課:延べ4,377件 地域包括支援センター:延べ45,800件 (実人数:10,653人) ・外部研修に市や地域包括支援センター職員を派遣(高齢者虐待対応研修、地域包括支援センター職員研修) ・地域包括支援センター職種別連絡会実施回数:16回 【内訳】社会福祉士:8回 主任介護支援専門員:2回 保健師・看護師:6回								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度			
計画 (Plan)	・市役所と地域包括支援センターに高齢者の福祉に関する相談窓口を設置します。 (地域包括支援センター相談受付件数) :延べ50,000件 ・市や地域包括支援センター職員の対応力向上を図るため、研修への派遣等を行います。(随時) ・職員の対応能力の向上、関係機関との連携の強化を図るため、職種別の連絡会等を開催します。 ・ICTの活用による相談体制の強化の方策を検討します。			に関する相談窓 (地域包括支 :延べ51, ・市や地域包括 図るため、研修 ・職員の対応能 化を図るため、	包括支援センターに高齢者の福祉 口を設置します。 援センター相談受付件数) 〇〇〇件 支援センター職員の対応力向上を への派遣等を行います。(随時) 力の向上、関係機関との連携の強 職種別の連絡会等を開催します。 による相談体制の強化の方策を検	・市役所と地域包括支援センターに高齢者の福祉に関する相談窓口を設置します。 (地域包括支援センター相談受付件数) :延べ52,000件 ・市や地域包括支援センター職員の対応力向上を図るため、研修への派遣等を行います。(随時) ・職員の対応能力の向上、関係機関との連携の強化を図るため、職種別の連絡会等を開催します。 ・ICTの活用による相談体制の強化の方策を検討します。			
実行 (Do)	・総合相談受付延べ件数:3,086件 ・地域包括支援センター相談実績 実人数 10,607件 延べ件数 39,256件 ・市や地域包括支援センター職員の対応力向上を 図るため、研修への派遣等を行います。(随時) (派遣人数等: 高齢者虐待対応研修:市職員14名、包括支援センター11名 地域包括支援センター職員研修:包括支援センター22名) ・AI相談の実証実験等実施したが、導入に至ら ず。R7年度にシステム入替に伴い準備								
評価 (Check)		0							
評価の内容	計画どおり進行で	できている							
改善点・今後の 方向性など (Act)		高齢者の問題が増加 一と対応を検討する							
備考	R6.10月から各位 ンター圏域に見配	包括センターの担き 直しを行った。	当圏域を文化セ						

事業番号	51	ページ	92	担当部署	高齢者支援課				
事業名	担当地区ケア会議の開催								
事業内容	・支援困難事例の努めます。	• 支援困難事例の支援方法を検討するため、担当地区ケア会議(個別ケースの地域ケア会議)を開催します。また、会議の開催を通じて地域課題の把握に 努めます。							
令和4年度 実績		<ul><li>・担当地区ケア会議実施:142回</li><li>・会議目的の達成割合:97%</li></ul>							
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度			
	・担当地区ケア会議を開催し、個別事例の課題解 決及び個別事例の課題分析等を行います。(随 時) ・会議目的の達成割合:98%			決及び個別事例 時)	?会議を開催し、個別事例の課題解  の課題分析等を行います。(随  成割合:98%	・担当地区ケア会議を開催し、個別事例の課題解 決及び個別事例の課題分析等を行います。(随 時) ・会議目的の達成割合:98%			
実行 (Do)	・担当地区ケア: ・会議目的の達	会議実施:93回 成割合:96%							
評価 (Check)		0							
評価の内容	計画どおり進行	できている							
	の ・担当地区ケア会議で出た個別課題を地域課題と して抽出するため、地域ケア会議と地域ケア推進 会議の連動を図る								
備考									

#### (4) 包括的な相談支援体制の充実

<u>(4) 日記的の</u>	他談又拔件刑	の元夫								
事業番号	52	ページ	92	担当部署	生活福祉課					
事業名	福祉総合相談窓	国社総合相談窓口の設置 (1) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4								
事業内容	・年齢や属性を	問わず、福祉に関	する相談を幅広く	受け止める最初	の窓口となり、アセスメントを行っ	た結果、適切な部署、支援につなげます。				
令和4年度 実績	<ul><li>新規相談:527件(延べ相談件数2,710件)</li></ul>									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・多様化・複雑化した支援ニーズに対してきめ細かな支援が行き届くように、福祉総合相談窓口の充実を目指すとともに、潜在化した課題も注視しながら関係機関との連携を強化し、重層的支援体制の整備に取り組みます。			かな支援が行き 充実を目指すと	化した支援ニーズに対してきめ細届くように、福祉総合相談窓口のともに、潜在化した課題も注視しとの連携を強化し、重層的支援体組みます。	・多様化・複雑化した支援ニーズに対してきめ細かな支援が行き届くように、福祉総合相談窓口の充実を目指すとともに、潜在化した課題も注視しながら関係機関との連携を強化し、重層的支援体制の整備に取り組みます。				
実行 (Do)	多様化・複雑化した支援ニーズの相談に応じるとともに、重層的支援体制整備事業の事前説明会を関係機関に実施し、令和7年度重層的支援体制整備事業の移行準備事業の実施に向け、関係各課、社会福祉協議会との検討及び調整を行った。									
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
		的支援体制整備事業 また、令和8年度だ 実施する。								
備考										

事業番号	53	ページ	92	担当部署	地域福祉推進課					
事業名	地域福祉コーデー	也域福祉コーディネーターの配置								
事業内容		<ul><li>・身近な地域における相談機能を強化するため、各福祉エリアに地域福祉コーディネーターを配置し、困りごと相談会を実施するとともに、地域の多様な主体が連携して地域課題の解決に取り組むための調整を図ります。</li></ul>								
令和4年度 実績	• 困りごと相談:	会での相談件数:	1,832件							
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	日の拡充を図ります。 ・地域福祉コーディネーターが関係機関等の調整			化センターで実 日の拡充を図り ・地域福祉コー	ディネーターが関係機関等の調整 関との連携による包括的・継続的	・複合化・複雑化した課題に対応するため、各文化センターで実施している困りごと相談会の開設日の拡充を図ります。 ・地域福祉コーディネーターが関係機関等の調整を図り、関係機関との連携による包括的・継続的な支援を行います。				
実行 (Do)	・困りごと相談会での相談件数:4,165件 ・押立文化センター、四谷文化センターでの困り ごと相談会を週3日に拡充									
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行で	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	事業を継続し、名を目指す。	包括的な支援ができ	きる体制の構築							
備考										

#### ⑤ 高齢者の権利擁護体制の強化

事業番号	11年列推设14月10日	ページ	93	担当部署	高齢者支援課				
事業名	高齢者虐待対応と	上養護者支援			•				
事業内容	門機関や警察なる・相談・通報時に	・高齢者虐待相談・通報窓口の周知に努め、市民や事業者等が虐待について相談しやすい環境を整えることで早期発見を図るとともに、医療機関などの専門機関や警察などの関係機関と連携して対応します。 ・相談・通報時には、被虐待者の安全を確保します。加えて、養護者の負担を軽減するために相談、助言などの支援を行うこと、養介護施設における虐待の再発防止・改善の支援を行います。							
令和4年度 実績	・養護者による高齢者虐待通報件数:136件(うち虐待があったと判断した件数:38件) ・養介護施設従事者等による高齢者虐待通報件数:14件(うち虐待があったと判断した件数:0件/年度末時点) ・「介護保険ガイド&おとしよりのふくし」等を活用し、相談窓口の市民への周知を図りました。								
年度	令和6年度				令和7年度	令和8年度			
計画 (Plan)	援し、虐待の解消を図ること、養介護施設におけ			(随時) ・相談、通報を を持者の安全の 接し、虐待の を を を を を を を を の 確 議 の で 対 の で が の で が の で が の が り 、 が り 、 が り 、 が り 、 が り 、 が り 、 が り 、 が り 。 が ら う た り 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	相談・通報窓口を周知します。 受けた場合は早期対応に努め、被確保します。加えて、養護者を支消を図ること、養介護施設におけ止のための改善がなされているか。(随時) 力の向上、関係機関との連携強化者権利擁護担当者連絡会を開催し連携により支援体制を強化しま	・高齢者虐待の相談・通報窓口を周知します。 (随時) ・相談、通報を受けた場合は早期対応に努め、被 虐待者の安全を確保します。加えて、養護者を支 援し、虐待の解消を図ること、養介護施設におけ る虐待の再発防止のための改善がなされているか の確認をします。(随時) ・職員の対応能力の向上、関係機関との連携強化 を図るため高齢者権利擁護担当者連絡会を開催し ます。 ・関係機関との連携により支援体制を強化しま す。(随時)			
実行 (Do)	(うち虐待ありる ・養介護施設通幸 (うち虐待ありる ・高齢者権利擁護 事者による高齢者 (基礎研修42名) ・高齢者虐待防」	目談受付件数: 13 と判断した件数: 6 報受付件数: と判断した件数: 養推進事業として、 皆虐待防止の研修 な、中間報告41名 上の手引きの校正 養担当者連絡会:	59件) 8件 2件) 養介護施設従 実施 、フォローアッ						
評価 (Check)		0							
評価の内容	計画どおり進行で	できている							
改善点・今後の 方向性など (Act)	りの件数は増加し	F度より減少したた している。事例が 関係機関との連打 必要がある。	复雑・困難に						
備考	高齢者虐待防止 <i>0</i> 配布予定	の手引きはR7年度	に包括ヘデータ						

事業番号	55	ページ	93	担当部署	高齢者支援課					
事業名	養護老人ホームク	養護老人ホームへの入所措置								
事業内容	・環境上の理由及び経済的理由により居宅での生活が困難な高齢者に対して、市が養護老人ホームへの入所措置等を行い、安全で安心な生活の場を提供します。									
令和4年度 実績		・養護老人ホームへの入所措置者数:実人数28人/延べ人数319人 ・やむを得ない事由による措置者数:実人数4人/延べ人数17人								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・養護老人ホームへの入所措置(随時) ・やむを得ない事由による措置(随時)				ムへの入所措置(随時) 事由による措置(随時)	・養護老人ホームへの入所措置(随時) ・やむを得ない事由による措置(随時)				
実行 (Do)	養護老人ホームへの入所措置者数:実人数23人 /延べ人数247人 ・やむを得ない事由による措置者数:実人数2人 /延べ人数16人									
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	入所することがつ	たは親族等の支援できない高齢者の5 できない高齢者の5 め、継続して必要	安全で安心な生							
備考										

事業番号	56	ページ	94	担当部署	地域福祉推進課					
事業名	権利擁護事業の	充実								
事業内容	<ul><li>・「権利擁護センターふちゅう」が実施する福祉サービスの適切な利用を支援する福祉サービス利用者総合支援事業や、認知症高齢者等の判断能力が不十分な高齢者に対して行う地域福祉権利擁護事業(日常生活自立支援事業)及び成年後見制度の利用支援を行う権利擁護センター事業を充実させます。</li><li>・成年後見制度の中核機関として位置付けた権利擁護センターふちゅうにおいて、地域連携ネットワークを構築します。</li></ul>									
令和4年度 実績	・福祉サービスや成年後見制度利用に関する相談: 2,628件     ・成年後見制度等の利用者支援     ①地域福祉権利擁護事業     相談: 4,353件/     実利用人数: 114人     ②運営委員会: 2回     ③事例検討会: 6回     検討事例: 41件     市長による後見申立: 25件     ④成年後見制度普及啓発     講演会: 1回(47人参加)     入門講座: 5回(69人参加)     ⑤後見報酬助成: 8件     ⑥成年後見制度利用促進協議会: 1回     ⑦中核機関パンプレット配布: 92機関/681部									
 年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度				
計画 (Plan)	が不十分な人がいる。 う、福祉サービス 見制度の利用支持 ・権利擁護センタ	ターふちゅうを運 安心して地域生活 スの利用に関する 援の充実を図りま ターふちゅうは、 度等に関する周知 )	を継続できるよ 相談や、成年後 す。 中核機関とし	が不十分な人が う、福祉サービ 見制度の利用支 ・権利擁護セン	ターふちゅうを運営し、判断能力 安心して地域生活を継続できるよ スの利用に関する相談や、成年後 援の充実を図ります。 ターふちゅうは、中核機関とし 度等に関する周知・広報活動を行	・権利擁護センターふちゅうを運営し、判断能力が不十分な人が安心して地域生活を継続できるよう、福祉サービスの利用に関する相談や、成年後見制度の利用支援の充実を図ります。 ・権利擁護センターふちゅうは、中核機関として、成年後見制度等に関する周知・広報活動を行います。(随時)				
実行 (Do)	談:1,782件 ・成年後見制度 ①地域福祉権 相談:3,21 ②運委員会 ③事例検討会 市長による ④成年後見制 講演会:1[	利擁護事業   5件/実利用人数 開催:2回 開催:7回/検討: 後見申立:23件 度普及啓発 回開催(75人参: 5回開催(92人参	:92人 事例:33件 加)							
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行できている									
方向性など (Act)	福祉サービスや成年後見制度の利用相談対応や普及啓発活動を充実させ、成年後見制度等の利用支援を継続していく。									
備考	社会福祉協議会	委託事業								

事業番号	57	ページ	94	担当部署	地域福祉推進課					
事業名	市民後見人の発掘	市民後見人の発掘・育成								
事業内容	<ul><li>市民が成年後見</li></ul>	・市民が成年後見人として活動する「市民後見人」となる人材を発掘し、養成します。								
令和4年度 実績	<ul> <li>市民後見人の養成:入門講習4人修了/基礎講習1人修了後見活動メンバー(後見人候補者):登録35人</li> <li>市民後見人推薦委員会:2回開催受任中市民後見人:10人</li> <li>後見活動メンバー等研修会:1回/21人参加</li> <li>後見活動メンバー連絡会:1回/20人参加</li> <li>後見活動メンバーフォローアップ研修:1回/18人参加</li> </ul>									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	人の養成と支援を	ター事業の一環とし を実施します。後り を維持することをほ	見活動メンバー	人の養成と支援	ター事業の一環として、市民後見を実施します。後見活動メンバーを維持することを目指します。	・権利擁護センター事業の一環として、市民後見 人の養成と支援を実施します。後見活動メンバー の登録数35人を維持することを目指します。				
実行 (Do)	後見活動メン/ 43人 ・市民後見人推薦 受任中市民後身	修了/基礎講習7 バー(後見人候補記 に に に に に に に に に に に に に に に に に に に	皆):登録							
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行で	できている								
		市民後見人の養成を行い、受任につなげることで 地域における支え合いを促進する。								
備考	社会福祉協議会	委託事業								

事業番号	58	ページ	95	担当部署	高齢者支援課			
事業名	最期まで自分らしく暮らすプランづくりの推進							
事業内容	・もしものときのために、自身が望む生活について、人生のそれぞれの段階で前もって考え、家族等と共有できるようにするため、ACPの普及に取り組みます。 ・認知症や突然の病気などで介護が必要になったときに、本人が選ぶことができ、家族が理解し支える環境づくりのため、介護や医療、財産などについて自分の意志を伝える手段として、未来ノートの活用を推進します。 ・未来ノートの書き方講座や老い支度カレッジを通じて、高齢者が自身の人生を振り返り、今後の生き方を考えるきっかけづくりを行います。							
令和4年度 実績	<ul><li>・未来ノート頒布数:563冊</li><li>・未来ノート書き方講座:1回/31人</li><li>・老い支度カレッジ:4回/延べて3人</li></ul>							
年度	令和6年度				令和7年度	令和8年度		
計画 (Plan)	・市民啓発講演会等でのACPの普及啓発 ・未来ノート頒布数:300冊 ・未来ノート書き方講座:1回/40人 ・老い支度カレッジ:4回/延べ80人			<ul><li>未来ノート頒</li><li>未来ノート書</li></ul>	会等でのACPの普及啓発 布数:300冊 き方講座:1回/40人 ッジ:4回/延べ80人	<ul><li>・市民啓発講演会等でのACPの普及啓発</li><li>・未来ノート頒布数:300冊</li><li>・未来ノート書き方講座:1回/40人</li><li>・老い支度カレッジ:4回/延べ80人</li></ul>		
実行 (Do)	<ul><li>・市民啓発講演会等でのACPの普及啓発</li><li>・未来ノート頒布数:255冊</li><li>・未来ノート書き方講座:1回/19人</li><li>・老い支度カレッジ:4回/延べ117人</li></ul>							
評価 (Check)	0							
評価の内容	計画どおり進行できている							
改善点・今後の 方向性など (Act)	引き続きACPの普及啓発を進める							
備考								

事業番号	59	ページ	95	担当部署	産業振興課		
事業名	消費者被害の防止						
事業内容	・消費生活センターと地域包括支援センターや高齢者見守りネットワーク連絡会が情報を共有し、高齢者の消費者トラブル(悪質商法等の被害)の防止及 び啓発に取り組みます。						
令和4年度 実績	・出前講座やシニア向けの消費生活講座を実施したほか、啓発リーフレットやグッズの配布により、高齢者の被害防止に努めました。						
年度	令和6年度				令和7年度	令和8年度	
	・地域包括支援センター等で高齢者被害防止のための出前講座の拡充を図るとともに、消費者安全確保地域協議会の設置を含め高齢者見守り関係機関との連携を進めながら、高齢者の消費者トラブル(悪質商法等の被害)の防止及び啓発に取り組みます。			めの出前講座の持確保地域協議会は関との連携を進	センター等で高齢者被害防止のた 拡充を図るとともに、消費者安全 の設置を含め高齢者見守り関係機 めながら、高齢者の消費者トラブ の被害)の防止及び啓発に取り組	・地域包括支援センター等で高齢者被害防止のための出前講座の拡充を図るとともに、消費者安全確保地域協議会の設置を含め高齢者見守り関係機関との連携を進めながら、高齢者の消費者トラブル(悪質商法等の被害)の防止及び啓発に取り組みます。	
実行 (Do)	施したほか、リーにより、高齢者のた、消費者安全の見守り関係機関派	社会福祉協議会等 ーフレットや啓発: の消費者被害の防力 確保地域協議会を 重携のため年1回接 等諮ることとなっ	グッズの配布等 上に努めた。ま 設置し、高齢者 協議の場を設				
評価 (Check)		0					
評価の内容	計画どおり進行できている						
方向性など		資料等の充実を図 全確保地域協議会の 広充を図る。					
備考							

#### 16 災害への対策の充実

				IO VIA TRANS						
事業番号	60 ページ 96 担当部署 高齢者支援課・防災危機管理本部地域防災担当									
事業名	避難行動要支援者支援体制の整備									
事業内容	・一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯、障害のある人等の災害時に支援が必要な高齢者を把握するため、避難行動要支援者名簿(災害時要援護者名簿)への登録・更新を促進します。 ・日頃から高齢者と接している地域包括支援センター、民生委員・児童委員、ケアマネジャー、介護サービス事業者等の福祉関係者や医療機関とも連携を図り、名簿登録者の安否確認・避難誘導の方法や支援体制を整備するため、個別避難計画の作成に着手します。									
令和4年度 実績	【高齢者支援課】 ・避難行動要支援者名簿登録者数:9,223人 ・名簿の提供に関する協定を締結した自治会:212/386団体 ・救急医療情報キット配付者数:13,975人 【防災危機管理課】 ・新型コロナウイルス感染症の影響で休止状態となっていた自主防災連絡会等の会議を一部圏域で再開し、地域防災について協議しました。また、要支援者への支援の考え方をまとめた避難行動要支援者避難支援プラン(全体計画)を作成しました。									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	【高齢者支援課】 ・自治会との協力体制の推進(随時) ・避難行動要支援者名簿を作成し、市と協定を締結した自治会等の地域の支援機関に配付します。(随時) ・救急医療情報キットの配付(随時) 【防災危機管理課】 ・文化センター圏域自主防災連絡会や防災知識講座、防災訓練などの機会に、避難行動要支援者に対する支援の必要性の周知を図ります。また、自治会等における安否確認や避難誘導の仕組みづくりを支援します。			・避難行動要支結した自治会等(随時) ・救急医療情報: 「防災危機管理」 ・文化センター「 座、防災訓練な 対する支援の必	力体制の推進(随時) 爰者名簿を作成し、市と協定を締の地域の支援機関に配付します。 キットの配付(随時) 本部地域防災担当】 圏域自主防災連絡会や防災知識講どの機会に、避難行動要支援者に 要性の周知を図ります。また、自 安否確認や避難誘導の仕組みづく	【高齢者支援課】 ・避難行動要支援者名簿への登録の推進 : 9,350人 ・自治会との協力体制の推進(随時) ・避難行動要支援者名簿を作成し、市と協定を締結した自治会等の地域の支援機関に配付します。(随時) ・ 救急医療情報キットの配付(随時) 【防災危機管理本部地域防災担当】 ・文化センター圏域自主防災連絡会や防災知識講座、防災訓練などの機会に、避難行動要支援者に対する支援の必要性の周知を図ります。また、自治会等における安否確認や避難誘導の仕組みづくりを支援します。				
実行 (Do)	・名簿の提供に関 14/379団体・救急医療情報・ 「防災危機管理語・ ・府中市総合防災の方に訓練にご認 ・配慮者支援に係る ついて話をする根	爰者名簿登録者数 関する協定を締結し 本 キット配付者数: 果】 災訓練において、被 参加いただき、避 多数装備品の体験や 8 後会を創出しました に 避難行動要支持	した自治会: 2 14,167人 見覚障害者団体 継所における要 を援の在り方に き。また、出前							
評価 (Check)	0									
評価の内容	計画どおり進行で	できている								
改善点・ラ後の 方向性など (Act)		る。 果】 のなかで、福祉保保 配慮者名簿の活用7								
備考										

事業番号	61	ページ	97	担当部署	介護保険課・防災危機管理本部地	域防災担当				
事業名	福祉サービス事業	業者等との災害時	の連携							
事業内容	・介護サービス等を必要とする高齢者のための福祉避難所を確保するため、福祉サービス事業者との災害時における施設利用に関する協定の締結を推進するとともに、協定を締結した事業者と災害時に連携を図ることができるよう協議を行います。 ・市立小・中学校などの一次避難所における避難生活に支障がある高齢者について、被災生活の質の向上を図るため、二次避難所へ福祉サービスを展開する仕組みを整備します。									
令和4年度 実績	【介護保険課】 ・令和4年9月に開設した特別養護者人ホーム1施設と災害時における者人福祉施設等の使用に関する協定を締結しました。 ・府中市介護サービス事業者連絡協議会と風水害時における要支援高齢者の安否確認を実施するための支援シートについて検討しました。 【防災危機管理課】 ・けやきの森学園で避難所の開設訓練を行うなど、福祉避難所の取組を進めました。									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	し、施設利用の 難所の開設運営に明確にし、課題 時) ・風水害時の要う 府中市介護サート 避難誘導における 体制を確立します 【防災危機管理 ・関係課と調整		象とした福祉避 識の下で課題を します。(随 確認について、 議会と安否確認の 上で安否確認の 開設・運営につ	し、施設利用の 難所の開設課題 明確にし、課題 ・風水害護のの ・風水高導に が が が が が が が が が が が が が が が が が が が	、防災部門、協定締結施設で連携 方法や高齢者を対象とした福祉避 について、共通認識の下で課題を 解決に向けて協議します。(随 支援高齢者の安否確認について、 ビス事業者連絡協議会と連携し、 る課題を整理した上で安否確認の す。(随時) 本部地域防災担当】 し、福祉避難所の開設・運営につ くりを検討します。	【介護保険課】 ・介護保険部門、防災部門、協定締結施設で連携し、施設利用の方法や高齢者を対象とした福祉避難所の開設運営について、共通認識の下で課題を明確にし、課題解決に向けて協議します。(随時) ・風水害時の要支援高齢者の安否確認について、府中市介護サービス事業者連絡協議会と連携し、避難誘導における課題を整理した上で安否確認の体制を確立します。(随時) 【防災危機管理本部地域防災担当】・関係課と調整し、福祉避難所の開設・運営についての仕組みづくりを検討します。				
実行 (Do)	設備について確 ・府中市介護サー 報交換を行い、 改めて必要性を担 、 じが災危機管理 ・けやきの森学 、 識講座を実施し	ービス事業者連絡 要支援高齢者の安 共有した。	協議会役員と情 否確認について 者向けの防災知 難所の開設訓練							
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	し、施設利用の7 難所の開設運営にを明確にし、引きていく。 ・風水害時の要認で中市介護サート引き続き避難誘導く。 【防災危機管理調	防災部門、協定対 方法や高齢者を対 こついて、共通認 き続き課題解決に 支援高齢者の安否 ごス事業者連絡協 算における課題整 果】 业避難所の運営に	象とした福祉避 識のもとで課題 向けた検討をし 確認について、 議会と連携し、 理を行ってい							
備考										

事業番号	62	ページ	97	担当部署	介護保険課				
事業名	介護サービス事業者の事業継続計画(BCP)の策定支援								
事業内容	・被災した要支援者に対し、居宅・避難所・仮設住宅などにおいて、福祉サービスに関する情報を提供しながら、サービスの継続的な提供や、福祉施設が早期に再開できるよう、また、感染症が発生した場合にも適切な対応を行いながら事業継続ができるよう、本市の地域防災計画を踏まえ、介護サービス事業者における事業継続計画(BCP)の策定を支援します。								
令和4年度 実績	• 運営推進会議局	こ市職員が出席する	る際に、事業継続	計画(BCP)	の必要性を説明し、	作成の推進を図	りのました。		
年度		令和6年度			令和7年度		令和8年度		
計画 (Plan)	・介護保険サービス提供事業所に対する集団指導等で事業継続計画(BCP)の説明を行い、策定の支援を図ります。また、運営推進会議等において策定状況を確認します。(随時)(運営推進会議時の説明/集団指導時の説明/新規事業所指定時の説明)			等で事業継続 の支援を図りる て策定状況を	ービス提供事業所に対 計画(BCP)の説明 ます。また、運営推進 確認します。(随時) 議時の説明/集団指導 寺の説明)	月を行い、策定 生会議等におい	・介護保険サービス提供事業所に対する集団指導等で事業継続計画(BCP)の説明を行い、策定の支援を図ります。また、運営推進会議等において策定状況を確認します。(随時)(運営推進会議時の説明/集団指導時の説明/新規事業所指定時の説明)		
(Do)	に関する促しを行	ハて、事業所に対し 行った。 こおいて、BCP作り							
評価 (Check)		Δ							
評価の内容	計画にやや遅れたている	が生じているものの	D概ね進行でき						
方向性など	て、集団指導等で	呆険サービス提供 でBCPの説明を行 ハて策定状況を確認	う。また、運営						
備考									

### ① 感染症対策の推進

	<del>RUJIE</del>										
事業番号	63	ページ	98	担当部署	高齢者支援課						
事業名	高齢者への感染物	高齢者への感染症対策の普及啓発									
事業内容	・新型コロナウ	・新型コロナウイルス感染症や新型インフルエンザなどの感染症対策について、関係機関と連携して高齢者に対して普及啓発を行います。									
令和4年度 実績	<ul><li>・国や都の行動計画等に基づいた対策を講じるとともに、高齢者への周知を行いました。</li><li>・高齢者を対象とした、新型コロナウイルスワクチン接種のWeb予約支援を窓口で実施しました。</li></ul>										
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度					
計画 (Plan)	いた対策を講じる ります。 ・高齢者が健康 <sup>*</sup>	時に、国や都の行う るとともに、高齢 や衛生面での必要 うにサポートを行	者への周知を図 な対策を受ける	いた対策を講じ ります。 ・高齢者が健康	時に、国や都の行動計画等に基づるとともに、高齢者への周知を図 や衛生面での必要な対策を受けるうにサポートを行います。	・感染症の拡大時に、国や都の行動計画等に基づいた対策を講じるとともに、高齢者への周知を図ります。 ・高齢者が健康や衛生面での必要な対策を受けることができるようにサポートを行います。					
実行 (Do)	地域包括支援センに関して注意喚起	ンターの発行する! 起している。	<b>広報誌で感染症</b>								
評価 (Check)		0									
評価の内容	計画どおり進行できている										
改善点・今後の 方向性など (Act)	東京都からの感気に共有すること	染症情報を地域包括で最新の情報を共	舌支援センター 有していく。								
備考											

—										
事業番号	64	ページ	98	担当部署	介護保険課					
事業名	介護サービス事業	介護サービス事業者の感染症対策の推進								
事業内容	<ul><li>・介護サービス事業者で感染症が発生した場合、国や東京都から示されている留意すべき対策などについて情報提供します。</li><li>・感染症対策に関する事業者からの相談に応じるとともに、本市の新型インフルエンザ等対策行動計画を踏まえながら、保健所や関係課と連携して感染拡大防止について助言します。</li></ul>									
令和4年度 実績		イルス感染症の感勢 らの感染に関する。				310人にPCR検査等費用を助成しました。				
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
(Plan)	・国や東京都からの通知を遺漏なく情報提供するなど、連携して対応します。 ・事業者からの相談を受け助言するとともに、保健所との連携を図ります。			など、連携して	D相談を受け助言するとともに、(	など、連携して対応します。				
(Do)	速やかに事業所へ	目談を受け助言する								
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行で	できている								
	の 引き続き、国や東京都からの情報を注視しながら、遺漏なく情報提供等を行っていく。									
備考										

# (7) 認知症施策の推進

### ⑱ 普及啓発•本人発信支援

事業番号	65 ページ	99	担当部署	高齢者支援課					
事業名	認知症サポーター「ささえ隊」養原	<b>戍講座の実施</b>							
事業内容	・認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やその家族に対して温かい目で見守る市民(認知症サポーター)を増やすため、認知症サポーター「ささえ隊」養成講座を実施します。 ・認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに向けて、認知症サポーターの理解を深めるため、ステップアップ研修を実施します。								
令和4年度 実績	<ul><li>・認知症サポーター養成講座:48講座/2,328人(累計28,815人)</li><li>小・中学校における開催:計15校</li><li>・ステップアップ講座:3回/33人</li></ul>								
年度	令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・認知症サポーター養成講座を実施スーパーマーケット、コンビニエス局など高齢者が日常生活で利用するした講座を充実させます。 開催数:60講座/3,000 ・ステップアップ講座の開催:30	シスストア、薬 る店舗を対象と 人	スーパーマーケ 局など高齢者が した講座を充実 開催数:60	ター養成講座を実施します。特に ット、コンビニエンスストア、薬 日常生活で利用する店舗を対象と させます。 講座/3,000人 ブ講座の開催:3回	・認知症サポーター養成講座を実施します。特にスーパーマーケット、コンビニエンスストア、薬局など高齢者が日常生活で利用する店舗を対象とした講座を充実させます。 開催数:60講座/3,000人・ステップアップ講座の開催:3回				
実行 (Do)	<ul><li>認知症サポーター養成講座を実施開催数:44講座/1,736/</li><li>ステップアップ講座の開催:30</li></ul>	, s							
評価 (Check)	Δ								
評価の内容	計画にやや遅れが生じているものの ている	の概ね進行でき							
方向性など	スーパーマーケット、コンビニエス局など高齢者が日常生活で利用するができなかったため、実施についる	る店舗での実施							
備考									

	T			.=					
事業番号	66	ページ	100	担当部署	高齢者支援課				
事業名	認知症ケアの普及	及啓発							
事業内容	<ul><li>・認知症に関する正しい知識及び認知症の人に関する正しい理解を深めるための普及啓発を推進します。特に介護を担う可能性のある若年層への普及啓発に力を入れます。</li><li>・認知症になっても、自分らしく生きる姿を発信することで、認知症への理解を深めます。</li><li>・認知症に関する相談窓口として、地域包括支援センターや認知症疾患医療センターの周知を行います。</li></ul>								
令和4年度 実績	<ul> <li>認知症あんしんガイド、若年性認知症ガイドの配布</li> <li>本人ガイド、認知症当事者が発信する冊子の配布</li> <li>認知症に関わる講演会: 68人</li> <li>図書館での認知症関連書籍の展示</li> <li>認知症部会: 3回実施</li> <li>普及啓発部会: 2回実施</li> </ul>								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度			
計画 (Plan)	配布(随時) ・認知症に関わる ・認知症家族介記 ・認知症当事者が よる啓発		D配布や展示に	配布 (随時) ・認知症に関わ ・認知症家族介 ・認知症当事者 よる啓発	ルガイド、若年性認知症ガイドの る講演会の開催 護者教室の開催 が発信する冊子等の配布や展示に 及啓発に向けた検討(随時)	<ul> <li>・認知症あんしんガイド、若年性認知症ガイドの配布(随時)</li> <li>・認知症に関わる講演会の開催</li> <li>・認知症家族介護者教室の開催</li> <li>・認知症当事者が発信する冊子等の配布や展示による啓発</li> <li>・若年層への普及啓発に向けた検討(随時)</li> </ul>			
実行 (Do)	・認知症あんしんガイド、若年性認知症ガイドの配布(随時) ・認知症に関わる講演会の開催 1回/223人 ・認知症家族介護者教室の開催 6回/344人 ・認知症部会:3回実施 ・若年層への普及啓発に向けた検討(随時) ・認知症普及啓発動画の作成								
評価 (Check)		0							
評価の内容	計画以上に進行で	計画以上に進行できている							
	認知症普及啓発動 啓発を図る。	動画の作成を行い、	さらなる普及						
備考									

### ⑨ 予防に向けた取組

	リノに 取組									
事業番号	67	ページ	100	担当部署	高齢者支援課					
事業名	介護予防推進セン	介護予防推進センターにおける認知症予防教室の実施								
事業内容	•介護予防推進	センターにおいて各種	重実施する教室	の中で、認知症	予防に関する教室を開催します。					
令和4年度 実績	・認知症予防教験・閉じこもの予	<ul><li>・認知症予防ウォーキング:延べ369人</li><li>・認知症予防教室:延べ825人</li><li>・閉じこもり予防教室:延べ490人</li><li>・健康維持教室(コグニサイズ):延べ978人</li></ul>								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・認知症予防の事業展開を継続して実施します。			・認知症予防の	事業展開を継続して実施します。	・認知症予防の事業展開を継続して実施します。				
実行 (Do)		ブ:延べ321人 せ教室:延べ112 <i>。</i> 延べ101人	λ							
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	教室のメニューを継続して事業を	文室のメニューを変更し実施。 継続して事業を実施する。								
備考										

事業番号	68	ページ	100	担当部署	高齢者支援課					
事業名	認知症予防の意	認知症予防の意識向上のための普及啓発								
事業内容	<ul><li>・地域包括支援センターにて、認知症地域支援推進員と介護予防コーディネーターが協力し、認知症予防に係る講座を開催します。</li><li>・「認知症予防≒介護予防」であり、運動不足の改善、糖尿病や高血圧症等の生活習慣病の予防、社会参加による社会的孤立の解消などが認知症予防に資する可能性があるとされていることから、市民向けに認知症予防の意識向上に向けた講座を企画・開催します。</li></ul>									
令和4年度 実績		センター認知症予[ 座(栄養編): 1 [								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・地域の身近な相談窓口である地域包括支援センターでの介護予防及び認知症予防に関する講座の実施 ・認知症予防に資する講座又は講演会の開催			ターでの介護予 実施	相談窓口である地域包括支援セン 防及び認知症予防に関する講座の 資する講座又は講演会の開催	・地域の身近な相談窓口である地域包括支援センターでの介護予防及び認知症予防に関する講座の実施 ・認知症予防に資する講座又は講演会の開催				
実行 (Do)	・地域包括支援センター認知症予防講座:11回 ・認知症予防講演会:1回									
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行できている									
改善点・今後の 方向性など (Act)	継続して実施する	3. 								
備考										

### ② 適時・適切な医療・介護等の提供

事業番号	69	ページ	101	担当部署	高齢者支援課					
事業名	認知症の早期診断	断・早期対応の推済	<u>售</u>							
事業内容	・認知症地域支援推進員と認知症疾患医療センターや認知症サポート医を始めとする医療機関等が連携し、認知症の方を早期に医療・介護サービスにつなげます。 ・地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置し、身近な窓口で認知症の相談が受けられる体制を整備します。 ・認知症の方の容態に応じて、適切な医療・介護サービスへとつなげるため、認知症初期集中支援チームによる支援を行います。									
令和4年度 実績	<ul><li>・認知症初期集中支援チームの実施: 1件</li><li>・各地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置</li><li>・初期集中支援事業対象者リストを地域包括支援センターと認知症疾患医療センターとで情報共有</li><li>・認知症部会にて認知症初期集中支援事業の拡充について検討</li></ul>									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・認知症初期集中 ・認知症地域支持 ・地域包括支援・ ターの連携を推定	センターと認知症症	多の受講の推進 実患医療セン	・認知症初期集 ・認知症地域支 ・地域包括支援 ターの連携を推	センターと認知症疾患医療セン	・認知症初期集中支援チームの実施(随時) ・認知症初期集中支援チーム員研修の受講の推進 ・認知症地域支援推進員の配置 ・地域包括支援センターと認知症疾患医療セン ターの連携を推進 ・認知症初期集中支援チームの拡充による運営の 検証(随時)				
実行 (Do)	・認知症地域支持 ・地域包括支援・ ターの連携を推定 ・円滑な運営を	センターと認知症態	実患医療セン 印症初期集中支							
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
		訂を行い、体制の類 軍営が実施できる。								
備考										

	1								
事業番号	70	ページ	101	担当部署	高齢者支援課				
事業名	多職種連携によるネットワークの構築								
事業内容	・ケアマネジャーとかかりつけ医との連携として、もの忘れ相談シート、ケアマネタイムなど、既存の仕組みが活用されるよう、情報提供等を行います。 ・認知症介護の関係者・専門職が参集して会議を開催し、課題や情報の共有及びケース検討をし、日頃からの信頼関係を構築します。								
令和4年度 実績	<ul> <li>・府中市医療機関・介護事業所検索サイトの運用</li> <li>・認知症に関わる講演会:1回/68人</li> <li>・若年性認知症関係者学習会:1回/19人</li> <li>・在宅医療・介護連携会議</li> <li>認知症部会:3回</li> <li>連携推進部会:2回</li> </ul>								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度			
計画 (Plan)	・府中市医療機関・介護事業所検索サイトの運用 (随時) ・多職種研修会の実施:1回/100人 ・在宅医療・介護連携会議 認知症部会:3回 連携推進部会:2回			(随時)	30	<ul><li>・府中市医療機関・介護事業所検索サイトの運用 (随時)</li><li>・多職種研修会の実施:1回/100人</li><li>・在宅医療・介護連携会議 認知症部会:3回 連携推進部会:2回</li></ul>			
実行 (Do)	<ul><li>・府中市医療機関・介護事業所検索サイトの運用 (随時)</li><li>・多職種研修会の実施:1回/112人</li><li>・在宅医療・介護連携会議 認知症部会:3回</li></ul>								
評価 (Check)		0							
評価の内容	計画どおり進行で	できている							
改善点・今後の 方向性など (Act)	継続して会議や講演会を実施し、連携を強化していく。								
備考									

② 認知症バリアフリーの推進・社会参加支援

(グリー部大川)近/ (	17 / 7 / 17 <del>- 1</del> 071	推進•私云参加	」又饭							
事業番号	71	ページ	102	担当部署	高齢者支援課					
事業名	認知症見守り等す	認知症見守り等支援事業								
事業内容		・認知症の人の在宅生活の安定を図るとともに、家族の身体的及び精神的な負担の軽減を図るため、市民ボランティアによる買物の付き添いや話し相手などの生活支援を行います。								
令和4年度 実績		・認知症見守り等支援事業の実施 (社会福祉協議会の在宅福祉助け合い事業の協力会員を活用):延べ〇人/延べ〇時間								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・認知症見守り等支援事業の実施(随時)			・認知症見守り	等支援事業の実施(随時)	・認知症見守り等支援事業の実施(随時)				
実行 (Do)	・認知症見守り	等支援事業の実施	(随時)							
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行で	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	引き続き実施し、の軽減を図る。	家族の身体的及る	び精神的な負担							
備考										

事業番号	72	ページ	102	担当部署	高齢者支援課					
事業名				12304	问题,日文版版					
尹未位	早期発見・保護に向けた捜索体制の構築 ・認知症の人が安全に外出できる地域の見守り体制をつくるとともに、行方不明になった際に早期発見・保護し、介護者の負担軽減を図ることができるよ									
事業内容		女王に外出できる! フークづくりや 1(				兄・保護し、 介護台の貝担軽減を図ることができるよ				
		・今後は、幅広い地域の見守り体制について、他分野(児童の登下校時の見守り等)の取組との連携も含めて検討していきます。								
令和4年度	• 認知症高齢者等	等探索サービス事業	Ě							
実績	利用者数:34	4人								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画		等探索サービス事業			等探索サービス事業(随時) 体制の検討(随時)	・認知症高齢者等探索サービス事業(随時) ・新しい見守り体制の検討(随時)				
(Plan)	(Plan) ・新しい見守り体制の検討(随時)			MICVI兄UV	本の1071大学11(10年13)					
	<ul><li>認知症高齢者等</li></ul>	等探索サービス事業								
実行	利用者数 5	1人								
(D-)		から「認知症高齢を 付事業」を開始した								
評価	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	·								
(Check)		©								
評価の内容	計画以上に進行す	できている								
以音点・フ俊の		制として「認知症 ル給付事業」を開始								
方向性など		行い、認知症の人類								
(Act)	きる地域の見守り	の体制の強化を図っ	ってゆく。							

事業番号	73	ページ	102	担当部署	高齢者支援課						
事業名	認知症カフェ・ラ	認知症カフェ・チームオレンジの推進									
事業内容	・ステップアップ	・認知症の方、介護者、地域住民及び専門職が誰でも参加できる認知症カフェの立ち上げ及び運営を支援します。 ・ステップアップ講座を受講した認知症サポーター等が支援チームを作り、認知症の人やその家族の支援ニーズに合った具体的な支援につなげる仕組みで あるチームオレンジの設置を進めます。									
令和4年度 実績	・認知症カフェ	<ul><li>認知症力フェ: 2か所</li></ul>									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度					
計画 (Plan)	認知症カフェ設施	置数:4か所		認知症カフェ設 チームオレンジ		認知症カフェ設置数:6か所 チームオレンジ設置数:1か所					
実行 (Do)	認知症カフェ設施	置数:5か所									
評価 (Check)		0									
評価の内容	計画以上に進行できている										
	今後は、チームオレンジの設置に向けたステップ アップ講座の実施、地域におけるニーズ及び地域 資源の把握を進めてゆく。										
備考											

### (8) 地域支援体制の充実

② 地域包括ケアシステムの構築を進める地域づくりと地域ケア会議の推進

	ケアシステムの構築を進める地域つくりと									
事業番号	74 ページ 103	担当部署高齢者支援課								
事業名	地域包括支援センター機能の充実									
事業内容	・地域包括支援センターを中心とした高齢者の相談支援体制の充実を図るとともに、高齢者や家族が適切なサービスを選択・利用できるよう、地域包括支援センター間の情報共有の機会を充実させます。また、地域包括支援センター間の現状・課題の共有を図るほか、解決に向けて協力し合う関係づくり、質の向上に向けた取組を強化します。 ・医療的ケアの必要な高齢者や認知症高齢者への支援など、地域において高齢者の生活を支えるため、保健・医療・福祉関係者への働き掛けを行い、地域包括支援センターを中心とした連携や協働によるネットワークの充実を図ります。									
令和4年度 実績	<ul> <li>包括的支援事業等を実施するため、地域包括支援センターを11か所設置</li> <li>地域包括支援センター長会議:12回</li> <li>地域包括支援センター職種別連絡会:16回</li> <li>【内訳】社会福祉士:8回</li> <li>主任介護支援専門員:2回</li> <li>保健師・看護師:6回</li> <li>・地域支援ネットワーク担当者連絡会:4回</li> <li>・介護予防事業担当者連絡会:12回</li> <li>・在宅療養担当者連絡会:6回</li> </ul>									
年度	令和6年度	令和了年度	令和8年度							
計画 (Plan)	・継続して包括的支援事業等を実施するため、地域包括支援センターを11か所設置・地域包括支援センター長会議:12回・地域包括支援センター職種別連絡会:14回・地域支援ネットワーク担当者連絡会(随時)・介護予防事業担当者連絡会:6回・在宅療養担当者連絡会:6回・・在宅療養担当者連絡会:6回・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・									
実行 (Do)	・地域包括支援センター長会議:12回 ・地域包括支援センター長会議:12回 ・地域包括支援センター職種別連絡会:16回 【内訳】社会福祉士:6回 主任介護支援専門員:4回 保健師・看護師:6回(下記在宅療 養担当者連絡会と同義) ・地域支援ネットワーク担当者連絡会:4回 ・介護予防事業担当者連絡会:6回 ・在宅療養担当者連絡会:6回									
評価 (Check)	0									
評価の内容	計画どおり進行できている									
(Act)	計画どおりに進行している。引き続き継続する。									
備考										

事業番号	75	ページ	104	担当部署	高齢者支援課					
事業名	地域ケア会議の関	<b>冒催</b>			•					
事業内容	・地域における高齢者の課題の把握と情報共有、課題解決を図る場として、地域包括支援センターや自治会、民生委員等による地域ケア会議を開催します。また、全市的な視点から施策を検討する地域ケア会議を開催します。									
令和4年度 実績	・地域ケア推進会議開催:45回 【内訳】自立支援ケア会議:3回 高齢者地域支援連絡会:41回 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進等協議会:1回									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
(1 1511 1)	協議会:1回/年	落積から地域の課題 可的に共通する課題	題が、また、地 題が効率的に把	協議会:1回/: ・個別ケースの 域の課題から全	祉計画・介護保険事業計画推進等 年 蓄積から地域の課題が、また、地 市的に共通する課題が効率的に把 地域ケア会議の体制の見直しを検	高野白保健福祉計画・介護保険事業計画推進等協議会:1回/年 ・個別ケースの蓄積から地域の課題が、また、地域の課題から今本的に共済する課題が効率的に押				
実行 (Do)	高齢者 地域語 高齢者	議開催:49回 を援ケア会議:6億 活地域支援連絡会 課題検討会:1回 新保健福祉計画・が 生進等協議会:1億	: 41回 T護保険事業							
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画以上に進行できている									
方向性など	高齢者地域支援連絡会(2層)と高齢者保健福祉 計画・介護保険事業計画推進等協議会(1層)の 間に、地域課題検討会(1.5層)を設置した。									
備考										

### ② 住民主体の地域支え合い活動の推進

-	<u> </u>												
	事業番号	76 ページ 104	担当部署高齢者支援課										
	事業名	高齢者見守りネットワークの推進	高齢者見守りネットワークの推進										
	事業内容	・高齢者見守りネットワークを広く市民に周知し、高齢者を地域で見守り、気になることがあれば地域包括支援センターへ連絡する体制を更に充実させます。 す。 ・見守りネットワークの強化を図るため、地域住民や自治会・町会、民生委員・児童委員、シニアクラブ、商店会、民間事業者など、多様な主体との連携を深めます。											
	令和4年度 実績	・普及啓発のためのチラシを作成・配布 ・全地域包括支援センターで、高齢者地域支援連絡	S会を実施:41回										
	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度									
	計画 (Plan)	・高齢者見守りネットワークの普及啓発を行います。 (随時)	・高齢者見守りネットワークの普及啓発を行います。(随時)	・高齢者見守りネットワークの普及啓発を行います。(随時) ・地域の関係機関と地域包括支援センターとの連携を深めるため、自治会、シニアクラブ、民生委員等が参加する高齢者地域支援連絡会を開催:55回									
	実行 (Do)	・普及啓発のためのチラシを作成・配布 :3,500部 ・全地域包括支援センターで、高齢者地域支援連絡会を実施:41回											
	評価 (Check)	0											
	評価の内容	計画どおり進行できている											
	改善点・今後の 方向性など (Act)	チラシは、内容を随時見直すとともに、配布の機会も充実していく。 地域支援連絡会は、地域のネットワーク構築に向けて、引き続き地域住民同士、地域住民と地域包括支援センターとの顔の見える関係づくりに努めていく。											
	備考												

事業番号	77	ページ	105	担当部署	高齢者支援課						
事業名		地域による熱中症予防のための見守り活動の推進									
事業内容	<ul><li>・行政では行き届かない日常生活に近いところでの見守りを行うため、熱中症予防のための啓発をきっかけとして、民生委員や自治会等と連携した高齢者の見守り活動を行います。</li></ul>										
令和4年度 実績	<ul> <li>・熱中症が増加する6月から9月までの期間、民生委員、自治会による高齢者宅への訪問により、熱中症予防の啓発活動を実施しました。</li> <li>参加自治会:99団体</li> <li>参加民生委員:128人</li> <li>・高齢者宅への訪問が円滑に行えるよう、熱中症予防グッズや啓発チラシを作成しました。</li> <li>チラシ:12,000枚</li> <li>クーリングシート:12,000枚</li> </ul>										
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度					
計画 (Plan)		普及啓発をきっかけ の連携による見守り			普及啓発をきっかけとした民生委 の連携による見守り活動を行いま	・熱中症予防の普及啓発をきっかけとした民生委員、自治会等との連携による見守り活動を行います。 参加自治会数:130団体参加民生委員:150人					
実行 (Do)	シニアクラブに。 中症予防の啓発 参加自治会: 参加民生委員 参加シニアク・ 高齢者宅への 予防グッズや啓 チラシ:18,	: 124人 ラブ: 80団体 訪問が円滑に行える 発チラシを作成しる	が問により、熱 き。 るよう、熱中症 もした。								
評価 (Check)		0									
評価の内容	計画どおり進行	できている									
改善点・今後の 方向性など (Act)	継続して実施する	3.									
備考											

事業番号	78 ページ 105	担当部署 地域福祉推進課・協働共創推進課	2							
事業名	地域支え合いのための情報提供・人材育成及び居場	SMつくりの支援								
事業内容		けて、活動の立ち上げ支援、組織づくり・拠点づく 場所づくりや団体の立ち上げに向けて、団体の運営								
令和4年度 実績	【地域福祉推進課】 ・わがまち支えあい協議会 「中央ささえあいの会) ①会議:30回/延べ339人 ②地域活動:113回/延べ276人(来場者・利用者:延べ236人) ③その他:61件 「ささえあいの会〜白糸台・若松町・清水が丘・小柳町〜」 ①会議:16回/延べ184人 ②地域活動:186回/延べ366人(来場者・利用者:延べ268人) 「にしふエリアささえ愛の会」 ①会議:18回/延べ174人 ②地域活動:267回/延べ711人(来場者・利用者:延べ199人) ③その他:4件 「武蔵台・北山・西原ささえあいの会」 ①会議:24回/延べ307人 ②地域活動:56回/延べ202人(来場者・利用者:延べ276人) ③その他:6件 「新町ささえあいの会」 ①会議:25回/延べ255人 ②地域活動:186回/延べ366人(来場者・利用者:延べ268人) ③その他:24件 「住吉・分梅・南町ささえあい協議会」 ①会議:26回/延べ352人 ②地域活動:156回/延べ772人(来場者・利用者:延べ629人) ③その他:38件 「わがまち支えあいの会〜小柳・是政・清水が丘エリア〜」 ①会議:32回/延べ414人 ②地域活動:423回/延べ772人(来場者・利用者:延べ586人) 「わがまちありずの会〜朝日・多暦・紅葉・若松〜」 ①会議:34回/延べ232人 ②地域活動:280回/延べ768人(来場者・利用者:延べ782人) 「押立・車返ささえあい協議会」 ①会議:24回/延べ232人 ②地域活動:242回/延べ769人(来場者・利用者:延べ782人) 「押立・車返ささえあい協議会」 ①会議:36回/延べ326人 ②地域活動:242回/延べ769人(来場者・利用者:延べ775人) ③その他:14件 「片町支えあいの会」 ①会議:14回/延べ268人 ②地域活動:380回/延べ789人(来場者・利用者:延べ975人) ③その他:1件 「片町支えあいの会」 ①会議:14回/延べ186人 ②地域活動:85回/延べ313人(来場者・利用者:延べ242人) ③その他:44件 【協働共創推進課】 ・市民の居場所づくりを目的とした活動団体の立ち上げや運営支援、個別に活動へ参加したい市民への情報提供に努めました。									
左连										
年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度							
計画 (Plan)	【地域福祉推進課】 ・地域福祉コーディネーターを各福祉エリアに配置します。また、地域の多様な主体が連携して地域課題の解決に取り組むための調整を行うなど、地域福祉コーディネーターの機能を強化します。 ・わがまち支えあい協議会等による地域の実情に応じた自主的な支え合い活動等を支援し、支え合いのまちづくりを推進します。(随時) 【協働共創推進課】 ・高齢者を始めとした多世代が交流できる居場所づくりやコミュニティカフェの開設支援および運営ボランティアのコーディネートを推進します。(随時)	【地域福祉推進課】 ・地域福祉コーディネーターを各福祉エリアに配置します。また、地域の多様な主体が連携して地域課題の解決に取り組むための調整を行うなど、地域福祉コーディネーターの機能を強化します。 ・わがまち支えあい協議会等による地域の実情に応じた自主的な支え合い活動等を支援し、支え合いのまちづくりを推進します。(随時) 【協働共創推進課】 ・高齢者を始めとした多世代が交流できる居場所づくりやコミュニティカフェの開設支援および運営ボランティアのコーディネートを推進します。(随時)	【地域福祉推進課】 ・地域福祉コーディネーターを各福祉エリアに配置します。また、地域の多様な主体が連携して地域課題の解決に取り組むための調整を行うなど、地域福祉コーディネーターの機能を強化します。 ・わがまち支えあい協議会等による地域の実情に応じた自主的な支え合い活動等を支援し、支え合いのまちづくりを推進します。(随時) 【協働共創推進課】 ・高齢者を始めとした多世代が交流できる居場所づくりやコミュニティカフェの開設支援および運営ボランティアのコーディネートを推進します。(随時)							
実行 (Do)	【地域福祉推進課】 地域福祉コーディネーターにより、高齢者を含む 要支援者等への生活支援(個別支援)を行うとと もに、住民が主体となり福祉課題を解決する地域 づくりを支援(地域支援)し、支え合う地域社会 の形成に努めた。 個別支援相談件数 12,900件 地域支援相談件数 9,528件 【協働共創推進課】 ・市民の居場所づくりを目的とした市民ボラン ティアによる「コミュニティカフェ」を市民活動 交流スペースで開催しました。 122回/延べ1,524人									
評価	0									
(Check) 評価の内容	  計画どおり進行できている									
改善点・今後の 方向性など (Act)	【地域福祉推進課】 地域福祉コーディネーターによる支援を継続し、 地域住民や団体が主体的に助け合いながら生活課題を解決する活動を推進する。 【協働共創推進課】 ・「コミュニティカフェ」を担う市民・団体の育成が進み、より多様な市民が参加できる居場所づくりの創出に努めます。 ・引続き団体の会員募集や団体同士を繋ぐコーディネートを通じて、団体の継続や新たな市民の参画に向けた支援を行います。(随時)									
備考										

# 4 必要な介護保険サービスを適切に利用できている

### (9) 介護保険事業の推進

# ② 保険者機能の強化

事業番号	79	ページ	108	担当部署	介護保険課・地域福祉推進課					
事業名	介護給付の適正化									
事業内容	・保険者として介護保険の円滑かつ安定的な運営を図るため、介護サービスを必要とする人(受給者)を適切に認定した上で、利用者が真に必要とする サービスを、介護サービス事業者等が適正に提供するよう介護給付の適正化に努めます。									
令和4年度 実績	【介護保険課】 ・委託先で実施した要介護認定調査票の点検の実施 ・ケアプラン点検の実施:8件 ・専門知識を持つ職員による住宅改修申請の審査:505件 ・住宅改修研修会の実施:1回 ・介護給付の請求情報について、縦覧点検や医療情報との突合点検の実施:3,685件 ・介護給付費通知の発送 【地域福祉推進課】 ・運営指導の実施									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	用者が真に必要とするサービスの確保と、その状態に適合していないサービスの提供内容を改善します。住宅改修等の点検については、専門職等により住宅改修給付の申請内容の審査や、必要に応じた訪問調査を行い、適切な改修と給付につなげていきます。また、福祉用具の適切な利用についても普及・啓発に努めます。 ・医療情報との突合・縦覧点検介護報酬の請求内容を確認し、提供されたサービ			定等公・居のネ用態まよじてて・介スの院護「・調査審なア介記がおいるとはいち医護の許別のを介うけ容とにし宅でいち医護の請求報重域によりたいち医療を発達のでは、一覧のとにし宅のでは、一覧をは、一覧をは、一覧をは、一覧をは、一覧をは、一覧をは、一覧をは、一覧を	分変更認定とは更新認定に係る認定とは更新認問では更新認問では更新認問では更新認問では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	【介護保険課】 ・要介護認定の適正化(随時) 要介護認定の区分変更認定又は更新認定に係る認定の容にでなって、「では書きののでででは、では書きないでは、では書きないでは、では書きないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で				
実行 (Do)	施:2,740件 ・専門知識を持:査:478件 ・介護給付の請認情報との突合点標・ケアプラン点標		改修申請の審 縦覧点検や医療 件							
評価 (Check)	=1== 1	0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	まれる帳票に絞り 実施していく。 【地域福祉推進記	覧点検等では、効 の点検した。引き 果】 指導を実施してい	続き、計画的に							
備考										

### ② 介護サービス基盤の整備

事業番号	80	ページ	109	担当部署	介護保険課					
事業名	地域密着型サート	也域密着型サービスの基盤整備								
事業内容	・グループホームの整備は中長期的な人口動態や介護ニーズの見込み等を適切に捉え、「共生」と「予防」の実現を目指し、計画的に進めていきます。 ・小規模多機能型居宅介護やこのサービスと訪問看護を組み合わせた看護小規模多機能型居宅介護の整備を計画的に進め、更なる普及を図るための方策を検討します。 ・24時間対応の定期巡回・随時対応型訪問介護看護を提供する事業者を誘導します。									
令和4年度 実績		認知症高齢者グル 認知症高齢者グル・								
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	1か所、小規模	認知症高齢者グ 多機能型居宅介護 居宅介護を1か所	を1か所、看護	1か所、小規模	、認知症高齢者グループホームを 多機能型居宅介護を1か所、看護 居宅介護を1か所整備します。	・公募等により、認知症高齢者グループホームを 1か所、小規模多機能型居宅介護を1か所、看護 小規模多機能型居宅介護を1か所整備します。				
実行 (Do)	機能型居宅介護がは前期計画の未	グループホーム 1 だい でいま 2 び看護 小規模多利 整備分を合わせて できものの応募する	機能型居宅介護各2か所につい							
評価 (Check)		×								
評価の内容	計画に遅れが生り	じている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	・認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型 居宅介護及び看護小規模多機能型居宅介護につい て、令和7年度中の事業者選定に向けて、引き続 き公募を行う。									
備考										

事業番号	81	ページ	110	担当部署	介護保険課				
事業名	施設サービスの基盤整備								
事業内容	・中長期的な人口動態や介護ニーズの見込み等を適切に捉え、既存施設の在り方も含めて検討し、待機者数や近隣市の整備状況を踏まえ、計画的に確保し ていきます。								
令和4年度 実績	<ul><li>第7期計画で公募した特別養護老人ホーム1施設を開設し、定員数が108人増加しました。</li><li>短期入所生活介護からの転用により特別養護老人ホームの定員が6人増加しました。</li><li>特別養護老人ホームの事業者公募を行ったものの、事業者からの提案は無く、選定することができませんでした。</li></ul>								
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度			
計画 (Plan)	・特別養護老人ホームについては、東京都全体の 入所申込者数が3年前の前回調査から18.6% 減少していることや、住み慣れた地域で安心して 暮らしていくための在宅サービスの推進により施 設需要の減少が見込まれること、市内や近隣市に おいて新たに開設した施設があることなどから、 本計画では整備を見込まないこととします。 ・介護老人保健施設については、実績値やサービ ス利用者の入所状況、近隣市の整備状況を踏ま え、本計画では整備を見込まないこととします。 ・介護医療院については、市内に施設がないこと から、市外施設の利用状況を見て介護ニーズを把			入所申込者数が 減少ししての減に整需 要新てでは少が お計画であるくが おいしての減に整 を がこれが がこれが がこれが がこれが を がこれが がこれが を がい がい がい がい がい がい がい がい がい がい がい がい がい	ホームについては、東京都全体の3年前の前回調査から18.6%とや、住み慣れた地域で安心しための在宅サービスの推進により市見込まれること、市内などがあることがあることもでいた施設があることします。 を見込まないこと、実績値やサまた。 が況、近隣市の整備状況を踏すこと、を開込まないでは、実績値を対しまないがあるととはでは、近隣市のを踏ます。 が況、近隣市のを踏ます。といるでは、市内に施設がないでは、東京都の今後の方向性を踏まえます。	・特別養護老人ホームについては、東京都全体の入所申込者数が3年前の前回調査から18.6%減少していることや、住み慣れた地域で安心して暮らしていくための在宅サービスの推進により施設需要の減少が見込まれること、市内や近隣市において新たに開設した施設があることなどから、本計画では整備を見込まないこととします。・介護者人保健施設については、実績値やサービス利用者の入所状況、近隣市の整備状況を踏まえ、本計画では整備を見込まないこととします。・介護医療院については、市内に施設がないことから、市外施設の利用状況を見て介護ニーズを把握するとともに、東京都の今後の方向性を踏まえながら検討します。			
		療院整備の必要性 こ対し回答を行っ?							
評価 (Check)		0							
評価の内容	計画どおり進行で	できている							
改善点・今後の 方向性など (Act)		ーム等の整備につい 兄や、待機者数のい ていく。							
備考									

事業番号	82	ページ	111	担当部署	介護保険課					
事業名	居住系サービスの	の基盤整備								
事業内容	・住み慣れた地域において暮らし続けるための取組として、有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の適切な設置について、東京都と情報連携していきます。 ・グループホームの整備は中長期的な人口動態や介護ニーズの見込み等を適切に捉え、「共生」と「予防」の実現を目指し、計画的に進めていきます。									
令和4年度 実績	令和4年度に開設した特定施設入居者生活介護の施設数 介護付有料老人ホーム: 1施設     特定施設事前相談計画書の計画変更: 1件     公募を実施し、認知症高齢者グループホームの運営事業者を選定: 1事業所     公募選定した認知症高齢者グループホームの建設費補助金を交付: 1件									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・東京都有料老人ホーム設置運営指導指針に基づき、設置予定者から提出された特定施設の事前相談計画書に対して意見がある場合は、東京都へ「事前相談状況についての回答」を提出します。 ・介護保険法第70条第6項に基づく通知により、東京都から特定施設の指定に関する意見を求められたときは、意見書を提出します。 ・老人福祉法第29条第5項に基づき、届出がされていない疑いがある有料老人ホームを発見したときは、東京都に通知します。 ・公募等により、認知症高齢者グループホームを 1 か所整備します。 ・公募等により、認知症高齢者グループホームを 1 か所整備します。									
実行 (Do)		療院整備の必要性 こ対し回答を行っ								
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行で	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	における整備状況	特別養護者人ホーム等の整備については、近隣市 こおける整備状況や、待機者数の状況などを踏ま え慎重に検討していく。								
備考										

### 25 低所得者への配慮

事業番号	83	ページ	111	担当部署	介護保険課							
事業名	介護保険サービス	介護保険サービス利用料等の軽減										
事業内容		<ul><li>・低所得者が利用する在宅介護サービスや、特別養護老人ホーム(社会福祉法人)の利用料の一部を市が助成することで、低所得者が介護サービスを利用しやすくなるように経済的な支援を行います。</li></ul>										
令和4年度 実績	軽減対象者数 • 社会福祉法人等	<ul><li>介護サービス利用料軽減事業</li><li>軽減対象者数:3,165人</li><li>社会福祉法人等介護保険サービス利用者負担軽減事業</li><li>軽減対象者数:41人</li></ul>										
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度						
計画 (Plan)	養護老人ホーム を市が助成する。	用する在宅介護サー (社会福祉法人)のことで、低所得者だ なるように経済的な	D利用料の一部 が介護サービス	養護老人ホーム を市が助成する。	用する在宅介護サービスや、特別 (社会福祉法人)の利用料の一部 ことで、低所得者が介護サービス なるように経済的な支援を行いま	・低所得者が利用する在宅介護サービスや、特別 養護老人ホーム(社会福祉法人)の利用料の一部 を市が助成することで、低所得者が介護サービス を利用しやすくなるように経済的な支援を行いま す。(随時)						
実行 (Do)	・介護サービス教 軽減対象者数 ・社会福祉法人 減事業 軽減対象者数	: 3,385人 等介護保険サービス	ス利用者負担軽									
評価 (Check)		0										
評価の内容	計画どおり進行で	できている										
改善点・今後の 方向性など (Act)	継続して実施する。											
備考												

事業番号	84	84 ページ 111 担当部署 介護保険課									
事業名	介護保険料の減免	T護保険料の減免									
事業内容	• 低所得者対策	として継続して実	施します。								
令和4年度 実績		• 減免対象者数:47人 • 減免総額1,678,100円									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度					
計画 (Plan)	<ul><li>申請に基づき、</li><li>実施します。(原</li></ul>	減免要件を満た <sup>:</sup> 適時)	す場合において	<ul><li>申請に基づき、</li><li>実施します。(目</li></ul>	、減免要件を満たす場合において 随時)	・申請に基づき、減免要件を満たす場合において 実施します。(随時)					
実行 (Do)	33人に対して、	総額731,000円	を減免した。								
評価 (Check)		0									
評価の内容	計画どおり進行で	できている									
改善点・今後の 方向性など (Act)	継続して実施する	3.									
備考											

# % 情報の提供体制・介護保険サービス相談体制の充実

事業番号	85 ページ 112	担当部署 高齢者支援課・秘書広報課	
事業名	多様な媒体を使った分かりやすい情報の提供		
事業内容	・市の広報やホームページの活用、高齢者に対する サービスの内容の周知に努めます。	る福祉サービスのパンフレットやガイドブックの発行	など、分かりやすい情報の提供を心掛け、制度や
令和4年度 実績	【高齢者支援課】 ・「介護保険ガイド&おとしよりのふくし」作成を 【秘書広報課】 ・広報紙の発行部数 号平均:69,000部 ・テレビ広報(15分番組)の放映:1日2回/月 ・市ホームページの閲覧数 月平均:152,00	月2回更新	
年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
計画 (Plan)	【高齢者支援課】 ・高齢者福祉に関するサービス等をまとめた冊子「介護保険ガイド&おとしよりのふくし」を作成・配布するとともに、市ホームページに掲載します。 【秘書広報課】 ・複数の情報媒体を活用し、誰もが必要な情報を入手できるように取り組みます。(随時)	【高齢者支援課】 ・高齢者福祉に関するサービス等をまとめた冊子「介護保険ガイド&おとしよりのふくし」を作成・配布するとともに、市ホームページに掲載します。 【秘書広報課】 ・複数の情報媒体を活用し、誰もが必要な情報を入手できるように取り組みます。(随時)	【高齢者支援課】 ・高齢者福祉に関するサービス等をまとめた冊子 「介護保険ガイド&おとしよりのふくし」を作 成・配布するとともに、市ホームページに掲載し ます。 【秘書広報課】 ・複数の情報媒体を活用し、誰もが必要な情報を 入手できるように取り組みます。(随時)
実行 (Do)	【高齢者支援課】 ・「介護保険ガイド&おとしよりのふくし」作成部数:14,000部 【秘書広報課】 ・広報紙の発行部数 号平均66,000部 ・市のプロモーション動画「いつだって、主役はわたしだ」をインターネットで公開するとともに、YouTube及びインスタグラムの広告を活用してPR 制作本数4本 ・ホームページアクセス数 年間6,281,036件 ・SNS等を活用した情報発信 X(エックス)発信件数:年間195件 Instagram(インスタグラム)発信件数:年間137件		
評価 (Check)	0		
評価の内容	計画どおり進行できている		
改善点・今後の 方向性など (Act)	【秘書広報課】 ・引き続き分かりやすい情報を提供するよう努める。 ・紙媒体やメールによる情報発信と並行し、SNSなどを活用した情報発信を行う。		
備考			

事業番号	86	ページ	112	担当部署 介護保険課・地域福祉推進課							
事業名	福祉サービス第三	三者評価制度の普	及•促進								
事業内容	・評価機関が介護サービス事業者のサービス内容などを評価し、公表する福祉サービス第三者評価制度の受審を奨励し、サービスの質の確保に努めるとと もに、利用者がサービスの選択をする際の参考となるよう情報を提供します。										
令和4年度 実績	介護老人福祉が 通所介護:2년 認知症対応型が短期入所生活が 短期入所生活が 地域福祉推進 ・助成実績 高齢者サービが	受審実績(指定管理施設) ↑護老人福祉施設(特別養護老人ホーム):2件 通所介護:2件 忍知症対応型通所介護:2件 短期入所生活介護:2件 也域福祉推進課】									
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度					
計画 (Plan)	ビス第一のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	サービス第三者評審費用の全部又は スの選択に当たっ 果を市のホームペ を大ホーム及び高 施設で第三者評価	て、福祉サービ の質の向上を図 画を受審するしまするします。 での等を助めたなして での等を通しています。 での等を通しています。 「おおおいます」では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	ビスセンター(を スクラーで のます。 【地域福祉推進 ・東京対し、受 す。 ・市民がサービ	サービス第三者評価を受審する事	福祉サービ にスセンター(各2施設)において、福祉サービ ス第三者評価を受審し、サービスの質の向上を図 ります。 【地域福祉推進課】 ・東京都の福祉サービス第三者評価を受審する事業者に対し、受審費用の全部又は一部を助成します。 ・市民がサービスの選択に当たっての目安となる					
	ビスの向上を図・ 【地域福祉推進 補助実績(民設 高齢者サービス 認知症対応型共	課】 民営)									
評価 (Check)		0									
評価の内容	計画どおり進行	できている									
方向性など (Act)	に第三者評価の 【地域福祉推進 引き続き、東京		補助を実施する	する							
備考											

事業番号	87	ページ	113	担当部署	高齢者支援課・介護保険課					
事業名	介護保険サービス	ス相談体制の充実								
事業内容	【高齢者支援課】 ・利用者からの相談や要望に対応する介護相談員の体制の推進など、介護サービス事業者と利用者間の調整を図ります。 【介護保険課】 ・円滑なサービス提供のため、介護サービス事業者を対象とした相談・助言を行う体制を強化します。 ・東京都の介護保険部局や国民健康保険団体連合会などとも連携して対応します。									
令和4年度 実績	【高齢者支援課】 ・介護相談員派遣事業:休止 【介護保険課】 ・介護相談窓口利用状況 相談件数:2,030件 【内訳】 事業者相談・調整:1,887件 利用者相談:143件 (利用者苦情相談86件を含みます。)									
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	【高齢者支援課】 ・市内の特別養護者人ホームなどの施設に介護相 談員を派遣し、利用者の福祉の増進及び尊厳の維 持並びに事業者の介護サービスの質の向上の促進 を図ります。 【介護保険課】 ・利用者の権利擁護やサービスの質の向上につな がるよう、相談体制などを強化することにより、 国の社会保障制度である介護保険における一定の 水準が保たれるよう、内容に応じた適切な助言を 行います。(随時)  【高齢者支援課】 ・市内の特別養護者人ホームなどの施設に介護相 談員を派遣し、利用者の福祉の増進及び尊厳の維 持並びに事業者の介護サービスの質の向上の促進 を図ります。 【介護保険課】 ・利用者の権利擁護やサービスの質の向上につな がるよう、相談体制などを強化することにより、 国の社会保障制度である介護保険における一定の 水準が保たれるよう、内容に応じた適切な助言を 行います。(随時)									
実行 (Do)	【高齢者支援課】 ・派遣回数 18 【介護保険課】 <介護相談窓口利相談件数:1,3 内訳:事業者利利用者者	9回 利用状況> 327件 目談・調整 1	,135件 192件 ))							
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	【高齢者支援課】 活動再開により介護相談員の人数確保が必要である。 【介護保険課】 引き続き、介護サービス事業者からの相談に適切に対応し、助言等を行う。									
備考	【高齢者支援課】 R6.9月から介護	相談員の活動を再	開した。							

### (10) 介護人材の確保と資質の向上

# ② 介護人材の確保

事業番号	88 ページ 115 担当部署 介護保険課									
事業名	介護現場の業務で	改善に向けた普及	• 促進							
事業内容	<ul> <li>介護労働現場の業務改善として、介護ロボット、ICT導入による労働負荷の軽減やキャリアアップ、メンタルヘルス対策、福利厚生、職場環境の改に関する普及啓発に関する情報を提供します。</li> <li>従事者や管理者等へ、専門的知識や技術の向上を目的とした研修を実施し、人材の育成を促進するとともに、指定更新時などにおける提出書類の削減手続の電子申請化を促進することで、従事者の負担を軽減し、人材の定着を図ります。</li> </ul>									
令和4年度 実績	・国、都、市それ	へぞれの役割分担の	の中で、事業者に	よる介護人材確保	<b>呆に向けた取組が可能となるよう周</b>	知を行いました。				
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度				
計画 (Plan)	の参入促進、キー 備・改善、処遇さます。(随時) ・介護サービス 必要な文書の削	けて、国や東京都に ヤリアパスの確立、 改善の各施策に基 事業者における、 するで電子申請届に を促進することで、	職場環境の整づき支援を行い がき支援を行い 指定更新などに 出システムを活	の参入促進、キ 備・改善、処遇に ます。(随時) ・介護サービス・ 必要な文書の削		・人材確保に向けて、国や東京都が実施する人材の参入促進、キャリアパスの確立、職場環境の整備・改善、処遇改善の各施策に基づき支援を行います。(随時) ・介護サービス事業者における、指定更新などに必要な文書の削減及び電子申請届出システムを活用した指定更新を促進することで、事業者の負担を軽減します。				
実行 (Do)	による介護人材で う周知を行った。 ・指定更新・変勢	へぞれの役割分担6 確保に向けた取組2 更等手続きにおいず 所の負担を軽減し	が可能となるよ て、必要な文書							
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行で	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	活支援の担い手を要と考える。事業 いては、引き続き	が増加する中、必 を増やすための取得 業所における事務等 き、軽減できる項目 同手続の電子申	組への検討が必 手続き負担につ 目を検討する必							
備考										

事業番号	89	ページ	115	担当部署	介護保険課・地域福祉推進課					
事業名	多様な人材確保の支援									
事業内容	・地域住民や離職者・求職者など、新たな福祉人材の確保に努めます。 ・ボランティア登録制度等を活用し、多様な世代・活動者への持続的な活動支援を行う仕組みづくりを推進します。 ・福祉施設で働くために必要な資格の取得を支援します。									
令和4年度 実績	【地域福祉推進課】 ・社会福祉士資格取得者、介護職員初任者研修修了者のうち市内の事業所に一定期間就労した者について、資格の取得や研修受講に係る費用の全部又は部を助成しました。 ・社会福祉士資格取得費用助成:4件 ・介護職員初任者研修費用助成:11件 ・府中ボランティアセンターにおいて、ボランティア活動に関する相談や情報提供・紹介等を行い、労力・技術や趣味など様々な力をいかした幅広い年層の活動を支援しました。 ・ボランティア活動相談支援:590件 ・登録ボランティア活動状況:延べ1,484人(うち趣味・特技をいかした活動:延べ106人)									
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度				
計画 (Plan)	を行います。 【地域福祉推進 ・社会福祉士資 了者のうち、市 について、資格の 部又は一部を助 ・府中市社会福 センター等を活	各取得者、介護職力の事業所に一定の 力の事業所に一定の取得や研修受講成します。(随時 対します。(随時 対協議会が運営する。 目し、幅広い年齢の、多様な人材の	員初任者研修修 期間就労した者 に係る費用の全 ) るボランティア 層の地域福祉へ	を行います。 【地域福祉士士 子者のうて、 第一次は一方で でのは、 でのは、 でのでは でのでは でので でので でので でので でので でので でので で	格取得者、介護職員初任者研修修 内の事業所に一定期間就労した者 の取得や研修受講に係る費用の全 或します。(随時) 祉協議会が運営するボランティア 用し、幅広い年齢層の地域福祉へ め、多様な人材の確保・育成を図	【介護保険課】 ・国や都が実施する「人材確保」の各施策の周知を行います。 【地域福祉推進課】 ・社会福祉士資格取得者、介護職員初任者研修修了者のうち、市内の事業所に一定期間就労した者について、資格の取得や研修受講に係る費用の全部又は一部を助成します。(随時)・府中市社会福祉協議会が運営するボランティアセンター等を活用し、幅広い年齢層の地域福祉への参加促進に努め、多様な人材の確保・育成を図ります。(随時)				
実行 (Do)	等受講費助成が ・介護支援専門 ・介護支援専門 「地域福祉推進」 ・社会福祉士資 介護職員初任・ボランティア) 登録ボランティア)	員実務研修受講費 員再研修受講費助 課】 各取得費用助成事: 者研修費用助成事: 舌動相談支援:2,6 ィア活動状況:延・ 支を活かしての個.	助成 1件 成 O件 業費: 6件 業費:14件 058件 ~2,191人							
評価 (Check)		0								
で で で で で で で で で で で で で り で り で り	計画どおり進行	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	助成を実施した。 め、想定より助 事業の拡充を図 【地域福祉推進 社会福祉士資格 任者研修費用助 共職業安定所な 府中市社会福祉	課】 取得費用助成事業 或事業の案内の配 どの他機関に働き 劦議会への補助を の持続的な活動支	致しなかったたった。今後対象 のた。今後対象 及び介護職員初 架についてう。 がけを行う。 継続し、多様な							
備考										

### 28 介護人材の資質の向上

事業番号	90	ページ	116	担当部署	介護保険課			
事業名	介護サービス事業	業者等との連携と	その支援					
事業内容	始めとした、介記・新たな連携体制・ケアマネジャ・	護サービス事業者の制の構築などについ 一へ情報をきめ細な	との連携を強化し ハて支援します。 かく提供し、利用	ます。 者の希望等を的配	けることができるよう、事業者のE 確にケアプランに反映できるように 隽等の活動に対して助言・支援し			
令和4年度 実績	・通所サービスできる。 訪問介護研究を	/例会:6回 テーション連絡会 合同連絡会:3回 会 回/全体会:0回 ム連絡会:0回	: 00					
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度		
計画 (Plan)	・訪問介護研究2 世話人会: 1 [ ・グループホール ・訪問看護連絡2	回/例会:7回 会 回/全体会:1回 公連絡会:1回	劦議会:2回	<ul><li>訪問介護研究: 世話人会: 1 [</li><li>グループホー:</li><li>訪問看護連絡:</li></ul>	回/例会:7回 会 回/全体会:1回 ム連絡会:1回	<ul> <li>・居宅介護支援事業者連絡会役員会:10回/例会:7回</li> <li>・訪問介護研究会世話人会:1回/全体会:1回</li> <li>・グループホーム連絡会:1回</li> <li>・訪問看護連絡会:1回</li> <li>・府中市介護サービス事業所連絡協議会:2回</li> </ul>		
実行 (Do)	<ul><li>通所リハビリー</li><li>通所サービス</li></ul>	事業者連絡会 回/例会:7回 テーション連絡会 合同連絡会:0回 会 世話人会:0[ ム連絡会:6回	_					
評価 (Check)		Δ						
評価の内容	計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている							
改善点・今後の 方向性など (Act)	しているので、き	サービス種別ごとの 今後も積極的に出席 業者との連携の強係	常することで、					
備考								

事業番号	91	ページ	116	担当部署	高齢者支援課						
事業名	ケアマネジャーの	ケアマネジャーの資質の向上に向けた研修会等の実施									
事業内容	ンターを中心とし	・包括的・継続的ケアマネジメントの実践に必要な、具体的な情報の共有、実践に関する振り返り、精神的サポート等を可能にするため、地域包括支援センターを中心としたケアマネジャー同士のネットワークの構築を支援します。 ・居宅介護支援事業所の主任ケアマネジャーと地域包括支援センターが効果的に協働するため、主任ケアマネジャー同士のネットワークの構築を支援します。									
令和4年度 実績	· 合同事例検討第 ※地域包括支援	新任居宅介護支援専門員研修:1回     合同事例検討会:0回     ※地域包括支援センターと居宅介護支援事業所の主任ケアマネジャーの協働     ケアマネサロン(包括ケア会議)の開催:37回									
年度		令和6年度			令和了年度	令和8年度					
計画 (Plan)	・新任居宅介護3 ・合同事例検討3 東部地区:1億 中部地区:1億 西部地区:1億 ・ケアマネサロ		1 🛽	<ul> <li>新任居宅介護支援専門員研修:1回</li> <li>合同事例検討会</li> <li>東部地区:1回</li> <li>中部地区:1回</li> <li>西部地区:1回</li> <li>ボカンマネサロン(随時)</li> <li>新任居宅介護支援専門員研修:1回</li> <li>市高事例検討会</li> <li>東部地区:1回</li> <li>中部地区:1回</li> <li>西部地区:1回</li> <li>ボケアマネサロン(随時)</li> </ul>							
実行 (Do)	・新任居宅介護 ・合同事例検討 東部地区 中部地区 西部地区 ・ケアマネサロ	1	10								
評価 (Check)		0									
評価の内容	計画どおり進行できている										
改善点・今後の 方向性など (Act)	市の主任ケアマネジャーが主体となって開催する ように調整を検討する。 •										
備考											

事業番号	92	ページ	117	担当部署	介護保険課					
事業名	介護サービス事業	介護サービス事業者の適切な業務運営に資するための研修会の実施								
事業内容	す。	ーの全体の質の向. 上に直接資するよ <sup>.</sup>			サービスの質的向上及び適切な実施	を図るため、ケアプランに関する研修を充実させま				
令和4年度 実績	・ハラスメントで ※人数はオンラー	研修:74人 イン・会場出席者(	の合計							
年度		令和6年度			令和7年度	令和8年度				
計画 (Plan)	・事故対応研修 ・ケアプラン作所 ・ハラスメント等	或等研修 (随時)		<ul><li>事故対応研修</li><li>ケアプラン作</li><li>ハラスメント</li></ul>	成等研修(随時)	<ul><li>事故対応研修(随時)</li><li>ケアプラン作成等研修(随時)</li><li>ハラスメント等研修(随時)</li></ul>				
実行 (Do)	<ul><li>ケアマネSV研</li><li>ケアマネSV研</li><li>介護人材確保</li><li>認知症への対</li></ul>	会研修会(2月) Fl修会(10月) Fl修会(11月) に係わる研修(1 応研修(3月)55 イン・会場出席者(	50人 51人 1月)12人 8人							
評価 (Check)		0								
評価の内容	計画どおり進行	できている								
改善点・今後の 方向性など (Act)	加者を集めること	ライン開催で実施 とができた。研修: サービス事業者の語 いて検討する。	テーマについて							
備考										

# 第9期計画事業評価一覧

			第9期計画体系			評価	$\overline{}$	¢ω≡π
基本目標	対応方針	施策	事業	担当課	R6	R7	R8	総評
			1 地域貢献活動・地域参加の促進		0			
			2 シニアクラブへの支援		Ö			
			3 高齢者の居場所づくり	高齢者支援課	Ŏ			
	(	① 高齢者の社会参加の促進	4 高齢者の外出手段の確保		Ŏ			
	(1) 高齢者がいきいき		1 地域育成活動・地域参加の促進 2 シェアクラブへの受け 高齢者支援課 3 高齢者の単音形のでは 計画課 4 高齢者の関連では 計画課 5 高齢者の外出手の確保 計画課 5 高齢者の外出手の確保 計画課 6 関係機関との連携による就業機会の拡大 高齢者支援課 6 関係機関との連携による就業機会の拡大 7 高齢者支援課 6 関係機関との連携による就業機会の拡大 7 高齢者支援課 6 関係機関との連携による就業機会の拡大 7 高齢者支援課 6 関係を開始したの企業 2 欠体生産で講談 9 高齢者が多シリリテラシーの向上 3 合給者支援課 6 1 健康相談 2 健康発達と 3 合給者支援課 1 健康相談 2 健康発達と 3 会権を支援課 1 健康相談 2 健康発達に 4 会権を支援課 1 健康相談 2 健康発達に 4 会権を支援課 1 1 健康相談 2 健康発達に 4 会権を支援 3 成人権利権を占 4 成人権制権を占 4 成人権制権を占 4 成人権制権を占 4 成人権制権を占 4 成人権利権を占 4 成人権制権を占 4 成人権制権を占 4 成人権制権を占 4 成人権制権を占 4 成人権制権を占 4 成人権の政策 4 自主のな健康 2 介護予防事業 2 元ボーツターにおける介護予防事業 4 会権の政策 2 介護予防事業 4 会権の政策 2 介護予防事業 4 会権の政策 2 介護予防事業 2 元ボーツターンブ推議に 2 介護予防事業 2 元ボーツターンブルーブへの支援 4 自主のな健康でくのへの支援 2 元素の登集課 2 元ポーツターンブルーブへの発達を開いるの保護事業と一般介護予防事 5 の人材育成活用 高齢者支援課 (2 2 元産がウザーションが動の構造 3 の齢者支援課 (2 3 元本・ツ東の推進 3 3 高齢者支援課 (2 3 元本・ツ東のなり)の政策 3 3 高齢者支援課 (2 3 元本・ウェンデ・・カーン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Ŏ				
	と暮らせる地域づくりの		6 関係機関との連携による就業機会の拡大	高齢者支援課•産業振興課	Ŏ			
	推進				Δ			
					$\triangle$			
		② 高齢者の生きがいづくりへの支援		大心工作于自味	$\triangle$		1	
		日間間日の土とおりしてり、の大阪			$\frac{\Delta}{O}$			
					Ö		<del>                                     </del>	
					$\frac{\circ}{\circ}$			
					0		$\vdash$	
	ハきと				0		<del>                                     </del>	
1 ルレオがハキハキレ		③ 健康づくりの推進		健康性性球			<del>                                     </del>	
1 心と体がいきいきと			10 艮百胜進事業	健康推進課	Ŏ		$\vdash$	,
している				健康推進謀	0		<b></b>	,—————————————————————————————————————
			17 特定健康診查・特定保健指導		$\triangle$			
			18 後期局節首医療健康診査	保険年金課	$\triangle$		$\longrightarrow$	
	   (2)健康づくりと介護		19 介護予防推進センターにおける介護予防事業やセン	高齢者支援課	0			ı
	予防の一体的な推進	④ 長いきいき生活(介護予防)の推進	20 総合事業における訪問型サービスと通所型サービス	高齢者支援課	0			
			21 短期集中予防サービス事業の推進	高齢者支援課	Δ			
			22 介護予防事業	高齢者支援課	0			
			23 スポーツ健康増進活動の機会の充実		Ö			
		⑤ 健康づくりと介護予防に取り組む地	24 自主的な健康づくりへの支援	健康推進課	Ŏ			
		域への支援と担い手の育成			Ŏ			
				高齢者支援課	0			
					Ö			
					Ö			
		業等との一体的な実施			Ö		1	
					ŏ		$\vdash$	
			21 京龄老介扶古怪吏举		0		<del>                                     </del>	
		⑦ 高齢者の住まいの安定的な確保			0		1	
					$\frac{0}{0}$		$\vdash$	
	(2) たまいと先任本授						$\vdash$	
	(3)住まいと生活支援		34 日立又抜ンコート人ナイ カカスナ公 対象の大公 対象の大公 対象の大公 対象の	高即白又抜味	0		<del>                                     </del>	
	の一体的な推進	8 在宅支援サービスの充実と生活支援			0			
		体制の整備			0			1
					0			
2 住み慣れた地域で暮			38 生活支援体制整備事業の推進	高齢者支援課	0			
	+	9 医療と介護の連携の推進	39 医療・介護・福祉関係機関の連携体制の整備		0			
らしている		9	40 在宅療養に関わる専門職の相互理解		0			
	(4) 医療と入業の事業		41 市民への普及啓発		0			
	(4)医療と介護の連携				Ŏ			
	強化	⑩ 在宅療養環境の整備・充実		高齢者支援課	Ŏ			
					Ŏ			
				高齢者支援課	Ŏ			
		O A-##   + +			Ö			
	(5) 介護者 (ケア	⑪ 介護者への情報提供等			Ö		<del>                                     </del>	
	ラー)への支援の充実	O A-mark		高岭名支援呼	Ö		$\vdash$	
		⑫ 介護者への支援		高齢者支援課	0		$\vdash$	,—— <b>/</b>
	l		43 夕城岗浬捞にみる川張白又抜り兀夫	同即日义抜味			ı I	ļ

# 第9期計画事業評価一覧

			第9期計画体系		1	評価	$\overline{}$	4⁄\\≡π
基本目標	対応方針	施策	事業	担当課	R6	R7	R8	総評
		42 担実主控体制の発化	50 地域での多様な相談体制の整備	高齢者支援課	0			
		⑬ 相談支援体制の強化	51 担当地区ケア会議の開催		0			
		(A) 与任的专担或主控体制の方束	52 福祉総合相談窓口の設置	生活福祉課	0			
		⑭ 包括的な相談支援体制の充実	53 地域福祉コーディネーターの配置	地域福祉推進課	0			
			54 高齢者虐待対応と養護者支援		0			
			55 養護老人ホームへの入所措置	高齢者支援課	0			
		  低   高齢者の権利擁護体制の強化	56 権利擁護事業の充実	地域福祉推進課	0			
	(6)安全・安心の確保	19 同断もりが他が挑張中側のが出し	57 市民後見人の発掘・育成	地域福祉推進課	0			
	に向けた施策の充実		58 最期まで自分らしく暮らすプランづくりの推進	高齢者支援課	0			
			59 消費者被害の防止	産業振興課	0			
			60 避難行動要支援者支援体制の整備		0			
		(4) ※実入の対策の充実	これ 行かせ レフ市光本な との(以中)けの 本様		0			
1		⑯ 災害への対策の充実	61 福祉リービス事業省等との災害時の連携   介護サービス事業者の事業継続計画(BCP)の策   62 京古塔		^			
			定支援	介護保険課	$\triangle$		1 1	1
			63 高齢者への感染症対策の普及啓発	高齢者支援課 生活福祉推進課 高齢者支援課 地域語者支援課 地域語者支援課 地域語者支援課 地域語者支援課 地域語者支援課 高齢者支援課 の介護保険課 介護保険課 介護保険課 介護保険課 介護保険課 の介護保険課 の介護保険課 の介護保険課 の介護保険課 の意齢者支援課 の意齢者支援課 の意齢者支援課・ の意齢者支援課・ の意齢者支援課・ の意齢者支援課・ の意齢者支援課・ の意味ないる の	0			
3 安心して暮らしてい		⑪ 感染症対策の推進	64 介護サービス事業者の感染症対策の推進	介護保険課	Ŏ			
る			65 認知症サポーター「ささえ隊」養成講座の実施		Δ			
		18 普及啓発・本人発信支援	66 認知症ケアの普及啓発		0			
								$\Box$
		⑨ 予防に向けた取組	67 介護予防推進センターにおける認知症予防教室の実   67 施	高齡者支援課	0			1 '
		3 1/31/21/3//14	68 認知症予防の意識向上のための普及啓発	高齢者支援課	$\circ$			
	(7)認知症施策の推進		69 認知症の早期診断・早期対応の推進		Ŏ			$\Box$
		⑩ 適時・適切な医療・介護等の提供	70 多職種連携によるネットワークの構築	高齢者支援課	Ŏ			
		の 契知庁バリフラリ、の世生・社会	71 認知症見守り等支援事業		Ŏ			$\overline{}$
		⑪ 認知症バリアフリーの推進・社会参	71 認知症見守り等支援事業 72 早期発見・保護に向けた捜索体制の構築	高齢者支援課	0			
		加支援	73 認知症カフェ・チームオレンジの推進	高齢者支援課	0			
		② 地域包括ケアシステムの構築を進め	74 地域包括支援センター機能の充実	高齢者支援課	Ŏ			$\overline{}$
		る地域づくりと地域ケア会議の推進	75 地域ケア会議の開催	高齢者支援課	0			
	(8) 地域支援体制の充		76 高齢者見守りネットワークの推進		Ŏ			
	実		77 地域による熱中症予防のための見守り活動の推進		Ŏ			
		② 住民主体の地域支え合い活動の推進	- 地域支え合いのための情報提供・人材育成及び居場					
			78 地域支え合いのための情報提供・人材育成及び居場所づくりの支援	地域福祉推進課・協働共創推進課	0		1 1	l '
		② 保険者機能の強化	79 介護給付の適正化	介護保険課・地域福祉推進課	0			
		- PHY - BAISE -> 324 TO	80 地域密着型サービスの基盤整備		X			
		② 介護サービス基盤の整備	81 施設サービスの基盤整備	介護保険課	0			
	(0) 0=#/DIS=#* 0#		82 居住系サービスの基盤整備		Õ			
	(9)介護保険事業の推		83 介護保険サービス利用料等の軽減		Ŏ			
	進	⑱ 低所得者への配慮	84 介護保険料の減免		Õ			
4 WET A TO BE			85 多様な媒体を使った分かりやすい情報の提供		Ö			$\Box$
4 必要な介護保険サー		② 情報の提供体制・介護保険サービス	86 福祉サービス第三者評価制度の普及・促進		Ŏ			
ズスを適切に利用できて		相談体制の充実	87 介護保険サービス相談体制の充実		Õ			
いる		(@	88 介護現場の業務改善に向けた普及・促進		Ŏ			
		⑱ 介護人材の確保	89 多様な人材確保の支援	介護保険課•地域福祉推進課	Ŏ	l		
	(4.0) 0=# 1 ++ 0 75/17		90 介護サービス事業者等との連携とその支援		Δ	1		
	(10)介護人材の確保		04 ケアマネジャーの資質の向上に向けた研修会等の実					
	と資質の向上	② 介護人材の資質の向上	9   施		0			l '
			92 介護サービス事業者の適切な業務運営に資するため	A -++ /C 10 - F	_			
			192 介研修会の実施	介護保険課	0			ı '
			92 の研修会の実施	/ I DATE PROPERTY.	Ŭ		ldot	Щ

評価	R6	R7	R8	総評
◎:計画以上に進行できている	8			
〇:計画通り進行できている	74			
△:計画にやや遅れが生じているものの 概ね進行できている	9			
×:計画に遅れが生じている	1			
合計	92			